



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度
駅館川農地整備事業
板場揚水機場他ポンプ据付工事

積 算 書
(当初)

九州農政局
駅館川農地整備事業所

九州農政局

九州農政局

工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事

九州農政局

[illegible]

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費内訳			15,052,000	
直接工事費	1.000	式	15,052,000	
・既設設備撤去工 板場揚水機場 ・ ・ 輸送費(撤去)	1.000	式	983,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場揚水機場～津房農村公園）	1.000	式	26,000	
・ ・ ポンプ設備撤去工	1.000	式	26,000	
・ ・ ・ ポンプ設備撤去労務費（板場揚水機場）	1.000	式	957,000	
・ ・ ・ 電気設備撤去労務費（板場揚水機場） ポンプ盤	1.000	式	844,000	
・ ・ ・ 計装設備撤去労務費（板場揚水機場） 電極式水位計	1.000	式	99,000	
・ポンプ設備据付工 板場揚水機場 ・ ・ 輸送費(据付)	1.000	式	14,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場揚水機場）	1.000	式	6,136,000	
・ ・ ポンプ設備据付工	1.000	式	799,000	
・ ・ ・ 標準用排水機据付工	1.000	式	799,000	
・ ・ ・ 標準用排水機据付工（直接経費）	1.000	式	4,546,000	
・ ・ 付帯設備（受配電設備）据付工	1.000	式	4,481,000	
・ ・ ・ 付帯設備（受配電設備）据付費（板場揚水機場）	1.000	式	65,000	
・ ・ 試運転調整	1.000	式	570,000	
・ ・ ・ 試運転調整費（板場揚水機場）	1.000	式	570,000	
・土木工事 板場揚水機場 ・ ・ コンクリート打設工	1.000	式	221,000	
・ ・ ・ コンクリート打設	1.000	式	13,000	
・鋼製付属設備据付工 板場揚水機場 ・ ・ 鋼製付属設備据付	1.000	式	13,000	
・ ・ ・ 鋼製付属設備据付工	1.000	式	13,000	
・既設設備撤去工 板場加圧機場 ・ ・ 輸送費（撤去）	1.000	式	20,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場加圧機場～津房農村公園）	1.000	式	20,000	
・ ・ ポンプ設備撤去工	1.000	式	20,000	
・ ・ ・ ポンプ設備撤去労務費（板場加圧機場）	1.000	式	1,730,000	
・ ・ ・ 電気設備撤去労務費（板場加圧機場）	1.000	式	30,000	
・ ・ ・ 計装設備撤去労務費（板場加圧機場）	1.000	式	30,000	
・ポンプ設備据付工 板場加圧機場 ・ ・ 輸送費（据付）	1.000	式	1,700,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場加圧機場）	1.000	式	1,318,000	
・ ・ ポンプ設備据付工	1.000	式	379,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場加圧機場）	1.000	式	3,000	
・ポンプ設備据付工 板場加圧機場 ・ ・ 輸送費（据付）	1.000	式	5,757,000	
・ ・ ・ 輸送費（板場加圧機場）	1.000	式	789,000	
・ ・ ポンプ設備据付工	1.000	式	789,000	
	1.000	式	4,048,000	

[illegible]

事業名	駅館川農地整備事業					
工事名	板場揚水機場他ポンプ据付工事					
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
名 称 (規 格)		数 量	単位	単 価	金 額	備 考
直接工事費					15,052,000	
・既設設備撤去工 板場揚水機場		1.000	式		983,000	
・ ・ 輸送費(撤去)		1.000	式		26,000	
・ ・ ・ 輸送費 (板場揚水機場～津房農村公園)		1	式	26,000	26,000	1 式当たり
S41040	輸送費 (修繕工事) 用排水ポンプ設備固定機場,3.8ton,5.7km	1.000	式	26,000	26,000	歩A・単A S単 16号
合 計					26,000	
・ ・ ポンプ設備撤去工		1.000	式		957,000	
・ ・ ・ ポンプ設備撤去労務費 (板場揚水機場)		1	式	844,000	844,000	1 式当たり
S41001	〔施設機械労務単価〕 用排水ポンプ設備,据 付 工,	25.000	人	31,600	790,000	歩A・単A S単 9号
S41001	〔施設機械労務単価〕 用排水ポンプ設備,電 工,	2.000	人	27,200	54,400	歩A・単A S単 10号
X41006	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	1,106,000	1,106,000	歩A・単A X単 17号
合 計					1,950,400	
計 (1) (直接費対象分)					844,400	
計 (2) (間接費対象分)					1,106,000	
・ ・ ・ 電気設備撤去労務費 (板場揚水機場) ポンプ盤		1	式	99,000	99,000	1 式当たり
S02115	電気通信技術者	0.250	人	40,500	10,125	歩A・単A S単 1号
S02115	電工	2.500	人	27,200	68,000	歩A・単A S単 2号
S02115	普通作業員	1.000	人	21,000	21,000	歩A・単A S単 3号
合 計					99,125	
・ ・ ・ 計装設備撤去労務費 (板場揚水機場) 電極式水位計		1	式	14,000	14,000	1 式当たり
S02115	電気通信技術員	0.500	人	27,200	13,600	歩A・単A S単 4号
合 計					13,600	
・ ポンプ設備据付工 板場揚水機場		1.000	式		6,136,000	
・ ・ 輸送費(据付)		1.000	式		799,000	
・ ・ ・ 輸送費 (板場揚水機場)		1	式	799,000	799,000	1 式当たり
S41002	輸送費 用排水ポンプ設備,8[各単位],326km,,,,,固定機場,,	1.000	式	799,000	799,000	歩A・単A S単 12号
合 計					799,000	
・ ・ ポンプ設備据付工		1.000	式		4,546,000	
・ ・ ・ 標準用排水機据付工		1	式	4,481,000	4,481,000	1 式当たり
S41003	用排水ポンプ据付工 横軸渦巻ポンプ,3超～5以下(3.5～5)m3/min,68.45人,-,0箇所,0.00人,68.45人,電動機,0.95,給水,1.1,2台,0.84,	2.000	台	1,736,934	3,473,868	歩A・単A S単 14号
X41006	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	3,189,704	3,189,704	歩A・単A X単 18号
X41003	据付材料費 用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,,	1.000	式	937,944	937,944	歩A・単A X単 8号
X41002	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,	1.000	式	69,477	69,477	歩A・単A X単 1号
合 計					7,670,993	
計 (1) (直接費対象分)					4,481,289	
計 (2) (間接費対象分)					3,189,704	

事業名	駅館川農地整備事業					
工事名	板場揚水機場他ポンプ据付工事					
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
名 称 (規 格)		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・・・ 標準用排水機据付工 (直接経費)		1	式	65,000	65,000	1 式当たり
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流7-ク式・排対2次] 、最大溶接電流200A、運転1日当たり算出、機械損料+燃料、軽油、交替制補正 対象外	15.000	日	3,678	55,170	歩A・単A S単 7号
S16004	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・〜超低・排対(〜2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.5m3/min,なし	1.500	日	5,713	8,570	歩A・単A S単 8号
X41005	雑器具損料	1.000	式	1,275	1,275	歩A・単A X単 15号
合 計					65,015	
・・・付帯設備 (受配電設備) 据付工		1.000	式		570,000	
・・・付帯設備 (受配電設備) 据付費 (板場揚水機場)		1	式	570,000	570,000	1 式当たり
S41001	[施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備、据 付 工、	5.600	人	31,600	176,960	歩A・単A S単 9号
S41001	[施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備、電 工、	13.000	人	27,200	353,600	歩A・単A S単 10号
X41006	据付間接費 用排水ポンプ設備、140%、	1.000	式	247,744	247,744	歩A・単A X単 19号
X41003	据付材料費 その他、.....、	1.000	式	28,650	28,650	歩A・単A X単 9号
X41002	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備、2%、	1.000	式	10,611	10,611	歩A・単A X単 2号
合 計					817,565	
計 (1) (直接費対象分)					569,821	
計 (2) (間接費対象分)					247,744	
・・・試運転調整		1.000	式		221,000	
・・・試運転調整費 (板場揚水機場)		1	式	221,000	221,000	1 式当たり
S41001	[施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備、据 付 工、	7.000	人	31,600	221,200	歩A・単A S単 9号
合 計					221,200	
・土木工事 板場揚水機場		1.000	式		13,000	
・・・コンクリート打設工		1.000	式		13,000	
・・・コンクリート打設		1	式	13,000	13,000	1 式当たり
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物、人力打設、計上する、-、一般養生、-、有り、-、21-12-40(普 通) W/C60%	0.100	m3	36,320	3,632	歩A・単A S単 25号
SA0312	SP 型枠 一般型枠、鉄筋・無筋構造物	1.000	m ²	9,136	9,136	歩A・単A S単 28号
合 計					12,768	
・鋼製付属設備据付工 板場揚水機場		1.000	式		20,000	
・・・鋼製付属設備据付		1.000	式		20,000	
・・・鋼製付属設備据付工		1	式	20,000	20,000	1 式当たり
X41004	鋼製付属設備据付工 架台、0.1≦x≦5.0、0.00、1基、1.00、22	1.000	基	19,478	19,478	歩A・単A X単 13号
X41006	据付間接費 用排水ポンプ設備、140%、	1.000	式	23,447	23,447	歩A・単A X単 20号
X41002	補助材料費(据付) 鋼製付属設備、1%、	1.000	式	195	195	歩A・単A X単 3号
合 計					43,120	
計 (1) (直接費対象分)					19,673	
計 (2) (間接費対象分)					23,447	
・既設設備撤去工 板場加圧機場		1.000	式		1,730,000	
・・・輸送費 (撤去)		1.000	式		30,000	

事業名	駅館川農地整備事業				
工事名	板場揚水機場他ポンプ据付工事				
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事					
名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・・・ 輸送費 (板場加圧機場～津房農村公園)	1	式	30,000	30,000	1 式当たり
S41040 輸送費 (修繕工事) 用排水ポンプ設備固定機場,5ton,5.5km	1.000	式	30,000	30,000	歩A・単A S単 17号
合 計				30,000	
・・・ポンプ設備撤去工	1.000	式		1,700,000	
・・・ ポンプ設備撤去労務費 (板場加圧機場)	1	式	1,318,000	1,318,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工,	40.000	人	31,600	1,264,000	歩A・単A S単 9号
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,電 工,	2.000	人	27,200	54,400	歩A・単A S単 10号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	1,769,600	1,769,600	歩A・単A X単 21号
合 計				3,088,000	
計 (1) (直接費対象分)				1,318,400	
計 (2) (間接費対象分)				1,769,600	
・・・ 電気設備撤去労務費 (板場加圧機場)	1	式	379,000	379,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術者	1.000	人	40,500	40,500	歩A・単A S単 1号
S02115 電工	9.250	人	27,200	251,600	歩A・単A S単 2号
S02115 普通作業員	4.150	人	21,000	87,150	歩A・単A S単 3号
合 計				379,250	
・・・ 計装設備撤去労務費 (板場加圧機場)	1	式	3,000	3,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術員	0.100	人	27,200	2,720	歩A・単A S単 4号
合 計				2,720	
・ポンプ設備据付工 板場加圧機場	1.000	式		5,757,000	
・・・輸送費 (据付)	1.000	式		789,000	
・・・ 輸送費 (板場加圧機場)	1	式	789,000	789,000	1 式当たり
S41002 輸送費 用排水ポンプ設備,0.8[各単位],326km,,,,固定機場,,	1.000	式	789,000	789,000	歩A・単A S単 13号
合 計				789,000	
・・・ポンプ設備据付工	1.000	式		4,048,000	
・・・ 標準用排水機据付工	1	式	3,209,000	3,209,000	1 式当たり
S41003 用排水ポンプ据付工 横軸渦巻ポンプ,0.35超～0.45以下(0.35～0.50)m3/min,42.43人,-,0箇所,0.00人,42.43人,電動機,0.95,給水,1.1,2台,0.84,	2.000	台	1,076,882	2,153,764	歩A・単A S単 15号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	1,977,528	1,977,528	歩A・単A X単 22号
X41003 据付材料費 用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),高圧受電,SGP管,,	1.000	式	1,012,269	1,012,269	歩A・単A X単 10号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,	1.000	式	43,075	43,075	歩A・単A X単 4号
合 計				5,186,636	
計 (1) (直接費対象分)				3,209,108	
計 (2) (間接費対象分)				1,977,528	
・・・ 用排水機据付工 (板場加圧機場) 圧力タンク	1	式	256,000	256,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工,	5.000	人	31,600	158,000	歩A・単A S単 9号
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,普通作業員,	1.000	人	21,000	21,000	歩A・単A S単 11号

事業名 駅館川農地整備事業					
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事					
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事					
名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	221,200	221,200	歩A・単A X単 23号
X41003 据付材料費 その他,.....,	1.000	式	73,944	73,944	歩A・単A X単 11号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,	1.000	式	3,160	3,160	歩A・単A X単 5号
合 計				477,304	
計 (1) (直接費対象分)				256,104	
計 (2) (間接費対象分)				221,200	
・・・ 標準用排水機据付工 (直接経費)	1	式	50,000	50,000	1 式当たり
S16002 電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 、最大溶接電流200A、運転1日当たり算出、機械損料+燃料、軽油、交替制補正 対象外	11.500	日	3,678	42,297	歩A・単A S単 7号
S16004 空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.5m3/min,なし	1.200	日	5,713	6,856	歩A・単A S単 8号
X41005 雑器具損料	1.000	式	983	983	歩A・単A X単 16号
合 計				50,136	
・・・ 屋外接地極敷設工(板場加圧機場)	1	式	533,000	533,000	1 式当たり
S42028 設置設置工_A種(PAS用) A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,	1.000	極	96,020	96,020	歩A・単A S単 18号
S42028 設置設置工_A種(LA用) A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,	1.000	極	96,020	96,020	歩A・単A S単 19号
S42028 設置設置工_A種(高圧機器用) A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,	1.000	極	96,020	96,020	歩A・単A S単 20号
S42028 設置設置工_B種 B種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,	1.000	極	96,020	96,020	歩A・単A S単 21号
S42028 設置設置工_C種(計装用) C種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,	1.000	極	96,020	96,020	歩A・単A S単 22号
S42028 設置設置工_D種(低圧機器用) D種接地,土工無,1.0,0.25,0.00,	1.000	極	17,640	17,640	歩A・単A S単 23号
S42028 設置設置工_D種(計装用) D種接地,土工無,1.0,0.50,0.00,	2.000	極	17,640	35,280	歩A・単A S単 24号
合 計				533,020	
・・・ 付帯設備 (受配電設備) 据付工	1.000	式		705,000	
・・・ 付帯設備 (受配電設備) 据付費 (板場加圧機場)	1	式	705,000	705,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工,	3.600	人	31,600	113,760	歩A・単A S単 9号
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,電 工,	8.400	人	27,200	228,480	歩A・単A S単 10号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,	1.000	式	159,264	159,264	歩A・単A X単 24号
X41003 据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),電動機駆動,,高圧受電,,	1.000	式	355,930	355,930	歩A・単A X単 12号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,	1.000	式	6,845	6,845	歩A・単A X単 6号
合 計				864,279	
計 (1) (直接費対象分)				705,015	
計 (2) (間接費対象分)				159,264	
・・・ 試運転調整	1.000	式		215,000	
・・・ 試運転調整費 (板場加圧機場)	1	式	215,000	215,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工,	6.800	人	31,600	214,880	歩A・単A S単 9号
合 計				214,880	
・土木工事 板場加圧機場	1.000	式		381,000	
・・・ コンクリート打設工	1.000	式		381,000	
・・・ コンクリート打設 (板場加圧機場)	1	式	381,000	381,000	1 式当たり

[illegible]

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単ー 1号 ***					
	電気通信技術者		人	40,500		歩A・単A
S02115	*** S単ー 2号 ***					
	電気通信技術者		人	27,200		歩A・単A
S02115	*** S単ー 3号 ***					
	普通作業員		人	21,000		歩A・単A
S02115	*** S単ー 4号 ***					
	電気通信技術員		人	27,200		歩A・単A
S02116	*** S単ー 5号 ***					
	溶接金網		m	707		歩A・単A
S03030	*** S単ー 6号 ***					
	鉄筋工 (加工・組立)		ton	350,993		歩A・単A
S16002	*** S単ー 7号 ***					
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流7-ク式・排対2次]		日	3,678		歩A・単A
S16004	*** S単ー 8号 ***					
	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]		日	5,713		歩A・単A
S41001	*** S単ー 9号 ***					
	施設機械労務単価		人	31,600		歩A・単A
S41001	*** S単ー 10号 ***					
	施設機械労務単価		人	27,200		歩A・単A
S41001	*** S単ー 11号 ***					
	施設機械労務単価		人	21,000		歩A・単A
S41002	*** S単ー 12号 ***					
	輸送費		式	799,000		歩A・単A
S41002	*** S単ー 13号 ***					
	輸送費		式	789,000		歩A・単A
S41003	*** S単ー 14号 ***					
	用排水ポンプ据付工		台	1,736,934		歩A・単A
S41003	*** S単ー 15号 ***					
	用排水ポンプ据付工		台	1,076,882		歩A・単A
S41040	*** S単ー 16号 ***					
	輸送費 (修繕工事)		式	26,000		歩A・単A
S41040	*** S単ー 17号 ***					
	輸送費 (修繕工事)		式	30,000		歩A・単A
S42028	*** S単ー 18号 ***					
	設置設置工_A種(PAS用)		極	96,020		歩A・単A
S42028	*** S単ー 19号 ***					
	設置設置工_A種(LA用)		極	96,020		歩A・単A
S42028	*** S単ー 20号 ***					
	設置設置工_A種(高圧機器用)		極	96,020		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業					
工事名	板場揚水機場他ポンプ据付工事					
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S42028	*** S単ー 21号 *** 設置設置工 B種					
	接地設置工 B種接地,土工無,1.0,1.00,0.00, *** S単ー 22号 ***		極	96,020		歩A・単A
S42028	設置設置工 C種(計装用) 接地設置工 C種接地,土工無,1.0,1.00,0.00, *** S単ー 23号 ***		極	96,020		歩A・単A
	設置設置工 D種(低圧機器用) 接地設置工 D種接地,土工無,1.0,0.25,0.00, *** S単ー 24号 ***		極	17,640		歩A・単A
S42028	設置設置工 D種(計装用) 接地設置工 D種接地,土工無,1.0,0.50,0.00, *** S単ー 25号 ***		極	17,640		歩A・単A
	SA0311 SP コンクリート SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-40(普通) W/C60%		m3	36,320		歩A・単A
SA0311	*** S単ー 26号 *** SP コンクリート SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20)(高 方B) W/C60%		m3	36,320		歩A・単A
	SA0311 SP コンクリート SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20)(高 方B) W/C60%		m3	36,530		歩A・単A
SA0312	*** S単ー 28号 *** SP 型枠 SP 型枠 一般型枠,鉄筋・無筋構造物		m ²	9,136		歩A・単A
	X41002 *** X単ー 1号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%, *** X単ー 2号 ***		式	69,477		歩A・単A
X41002	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%, *** X単ー 3号 ***		式	10,611		歩A・単A
	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 鋼製付属設備,1%, *** X単ー 4号 ***		式	195		歩A・単A
X41002	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%, *** X単ー 5号 ***		式	43,075		歩A・単A
	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%, *** X単ー 6号 ***		式	3,160		歩A・単A
X41002	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%, *** X単ー 7号 ***		式	6,845		歩A・単A
	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 鋼製付属設備,1%, *** X単ー 8号 ***		式	321		歩A・単A
X41003	据付材料費 据付材料費 用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,, *** X単ー 9号 ***		式	937,944		歩A・単A
	据付材料費 据付材料費 その他,,,,一, *** X単ー 10号 ***		式	28,650		歩A・単A
X41003	据付材料費 据付材料費 用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),高圧受電,SGP管,, *** X単ー 11号 ***		式	1,012,269		歩A・単A
	据付材料費 据付材料費 その他,,,,一, *** X単ー 12号 ***		式	73,944		歩A・単A
X41003	据付材料費					

[illegible]

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1,000	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R03003	電気通信技術者	1,000	人	40,500	40,500	
	合 計				40,500	算出数量 1,000 人
	単 価				40,500	
	*** S単- 2号 ***					
S02115	電工		人		1,000	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R01013	電工	1,000	人	27,200	27,200	
	合 計				27,200	算出数量 1,000 人
	単 価				27,200	
	*** S単- 3号 ***					
S02115	普通作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R01003	普通作業員	1,000	人	21,000	21,000	
	合 計				21,000	算出数量 1,000 人
	単 価				21,000	
	*** S単- 4号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R03004	電気通信技術員	1,000	人	27,200	27,200	
	合 計				27,200	算出数量 1,000 人
	単 価				27,200	
	*** S単- 5号 ***					
S02116	溶接金網		m ²		1,000	歩A 当たり算出
	溶接金網 線径6.0mm 網目100mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
P96001	溶接金網 線径6.0mm 網目100mm	1,000	m ²	707	707	
	合 計				707	算出数量 1,000 各単位

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				707	
	*** S単- 6号 ***					
S03030	鉄筋工(加工・組立)		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
	鉄筋工(加工・組立)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	加工・組立,一般構造物,D13,SD295,なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)作業区分	加工・組立				
	2)組立区分	一般構造物				
	3)鉄筋径(mm)	D13		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)鉄筋規格区分	SD295				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
P18246	異形棒鋼					
	SD295	1.030	ton	109,000	112,270	
R01001	土木一般世話役	0.200	人	33,100	6,620	
R01010	鉄筋工	2.300	人	30,200	69,460	
R01003	普通作業員	0.200	人	21,000	4,200	
Y00004	諸雑費	0.120		80,280	9,634	
F01086	ラフレンクレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	最大吊上能力25t吊	0.040	日	66,500	2,660	
R01001	土木一般世話役	0.500	人	33,100	16,550	
R01010	鉄筋工	3.500	人	30,200	105,700	
R01003	普通作業員	0.300	人	21,000	6,300	
Y00004	諸雑費	0.080		128,550	10,284	
F01086	ラフレンクレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	最大吊上能力25t吊	0.110	日	66,500	7,315	
	合 計				350,993	算出数量 1,000 ton
	単 価		ton		350,993	
	*** S単- 7号 ***					
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流ｱｰｸ式・排対2次]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流ｱｰｸ式・排対2次]			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	,最大溶接電流200A,運転1日当たり算出,機械損料+燃料,軽油,交替制補正対象外			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械ｺｰﾄﾞ<<単位が日のみ>>	M27432		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	2)機械損料算出区分	運転1日当たり算出				
	3)運転1日当たり運転時間(T)	5.0				
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.80				
	5)単価計上区分	機械損料+燃料				
	6)燃料区分	軽油				
	7)燃料の計上方法	機械経費算定基準値による				
	8)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M27432	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流ｱｰｸ式・排対2次]					
	最大溶接電流200A	1.800	供用日	1,010	1,818	
P34029	軽油					
	ﾊﾞﾄﾙ給油	12.000	L	155	1,860	
	合 計				3,678	算出数量 1,000 各単位
	単 価		各単位		3,678	
Y00001	単位					
	*** S単- 8号 ***					
S16004	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.5m3/min,なし			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械区分	空気圧縮機(可搬式エンジン掛)		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	2)規格	2.5m3/min				
	3)運転1日当たり運転時間(T)	0.0				
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.00				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
F03022	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa	1.670	日	1,750	2,923	
P34029	軽油 バトリ給油	18.000	L	155	2,790	
	合 計				5,713	算出数量 1.000 日
	単 価		日		5,713	
	*** S単一 9号 ***					
S41001	[施設機械労務単価] [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工,		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)労務者区分	据 付 工		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)その他の補助文			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
R03002	据 付 工	1.000	人	31,600	31,600	
	合 計				31,600	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				31,600	
	*** S単一 10号 ***					
S41001	[施設機械労務単価] [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,電 工,		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)労務者区分	電 工		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)その他の補助文			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
R01013	電 工	1.000	人	27,200	27,200	
	合 計				27,200	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				27,200	
	*** S単一 11号 ***					
S41001	[施設機械労務単価] [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,普通作業員,		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)労務者区分	普通作業員		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)その他の補助文			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
R01003	普通作業員	1.000	人	21,000	21,000	
	合 計				21,000	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				21,000	
	*** S単一 12号 ***					
S41002	輸送費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	輸送費 用排水ポンプ設備,8[各単位],326km,,,,固定機場,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象要素 (X) の数量	8.000[各単位]		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	3)想定輸送距離 (D) の数量	326.000km				
	8)形式区分(用排水ポンプ設備)	固定機場				
K79213	輸送費	1.000	式	799,000	799,000	
	合 計				799,000	算出数量 1.000 式
	単 価				799,000	
	*** S単一 13号 ***					
S41002	輸送費		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	輸送費 用排水ポンプ設備,0.8[各単位],326km,,,,固定機場,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)対象要素 (X) の数量	用排水ポンプ設備 0.800[各単位]		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)想定輸送距離 (D) の数量 8)形式区分(用排水ポンプ設備)	326.000km 固定機場		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79213	輸送費	1.000	式	789,000	789,000	
	合 計				789,000	算出数量 1.000 式
	単 価				789,000	
	*** S単一 14号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 横軸渦巻ポンプ,3超～5以下(3.5～5)m3/min,68.45人,-,0箇所,0.00人,68.45人,電動機,0.95,給水,1.1,2台,0.84,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)ポンプ形式 2)ポンプ実吐出量範囲	横軸渦巻ポンプ 3超～5以下(3.5～5)m3/min		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	3)据付工数(補正前)(人/台)	68.45人				
	4)(立軸渦巻)中間軸受装置据付の有無	-				
	5)(立軸渦巻)中間軸受据付ヶ所数	0箇所				
	6)(立渦)中間軸受据付工数(人/箇所)	0.00人				
	7)その他の据付工数(補正前)(人/台)	68.45人				
	8)原動機種別	電動機				
	9)原動機種別による補正係数	0.950				
	10)給水方式	給水				
	11)給水方式による補正係数	1.100				
	12)据付数(台)	2台				
	13)据付数による補正係数	0.840				
	14)その他の補助文					
R03002	据付工	36.050	人	31,600	1,139,180	
R01003	普通作業員	9.010	人	21,000	189,210	
R01013	電工	15.020	人	27,200	408,544	
	合 計				1,736,934	算出数量 1.000 台
	単 価		台		1,736,934	
	*** S単一 15号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 横軸渦巻ポンプ,0.35超～0.45以下(0.35～0.50)m3/min,42.43人,-,0箇所,0.00人,42.43人,電動機,0.95,給水,1.1,2台,0.84,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)ポンプ形式 2)ポンプ実吐出量範囲	横軸渦巻ポンプ 0.35超～0.45以下(0.35～0.50)・・		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	3)据付工数(補正前)(人/台)	42.43人				
	4)(立軸渦巻)中間軸受装置据付の有無	-				
	5)(立軸渦巻)中間軸受据付ヶ所数	0箇所				
	6)(立渦)中間軸受据付工数(人/箇所)	0.00人				
	7)その他の据付工数(補正前)(人/台)	42.43人				
	8)原動機種別	電動機				
	9)原動機種別による補正係数	0.950				
	10)給水方式	給水				
	11)給水方式による補正係数	1.100				
	12)据付数(台)	2台				
	13)据付数による補正係数	0.840				
	14)その他の補助文					
R03002	据付工	22.350	人	31,600	706,260	
R01003	普通作業員	5.590	人	21,000	117,390	
R01013	電工	9.310	人	27,200	253,232	
	合 計				1,076,882	算出数量 1.000 台
	単 価		台		1,076,882	
	*** S単一 16号 ***					
S41040	輸送費 (修繕工事)		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	輸送費（修繕工事） 用排水ポンプ設備固定機場,3.8ton,5.7km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)対象要素(x)の数量 3)想定輸送距離(D)の数量	用排水ポンプ設備固定機場 3.800ton 5.700km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K79213	輸送費		式	26,000	26,000	
	合 計				26,000	算出数量 1.000 式
	単 価				26,000	
	*** S単一 17号 ***					
S41040	輸送費（修繕工事） 輸送費（修繕工事） 用排水ポンプ設備固定機場,5ton,5.5km		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)工種区分 2)対象要素(x)の数量 3)想定輸送距離(D)の数量	用排水ポンプ設備固定機場 5.000ton 5.500km		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K79213	輸送費		式	30,000	30,000	
	合 計				30,000	算出数量 1.000 式
	単 価				30,000	
	*** S単一 18号 ***					
S42028	設置設置工_A種(PAS用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00, 1)接地区分 2)施工条件 3)補助棒の本数 4)電工労務(人) 5)普通作業員労務(人) 6)補助文	A種接地 土工無 1.0 1.00 0.00		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
P27822	接地銅板 ワド付(ワド2点溶接)1.5*900*900		枚	60,000	60,000	
R01013	電工		人	27,200	27,200	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm		本	2,020	2,020	
R01013	電工		人	27,200	6,800	
	合 計				96,020	算出数量 1.000 極
	単 価		極		96,020	
	*** S単一 19号 ***					
S42028	設置設置工_A種(LA用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00, 1)接地区分 2)施工条件 3)補助棒の本数 4)電工労務(人) 5)普通作業員労務(人) 6)補助文	A種接地 土工無 1.0 1.00 0.00		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
P27822	接地銅板 ワド付(ワド2点溶接)1.5*900*900		枚	60,000	60,000	
R01013	電工		人	27,200	27,200	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm		本	2,020	2,020	
R01013	電工		人	27,200	6,800	
	合 計				96,020	算出数量 1.000 極
	単 価		極		96,020	
	*** S単一 20号 ***					

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S42028	設置設置工_A種(高圧機器用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 A種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分 2)施工条件	A種接地 土工無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数 4)電工労務(人)	1.0 1.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	5)普通作業員労務(人) 6)補助文	0.00				
P27822	接地銅板 9ド付(7ド2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	60,000	60,000	
R01013	電工	1.000	人	27,200	27,200	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
	合 計				96,020	算出数量 1.000 極
	単 価		極		96,020	
*** S単一 21号 ***						
S42028	設置設置工_B種		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 B種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分 2)施工条件	B種接地 土工無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数 4)電工労務(人)	1.0 1.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	5)普通作業員労務(人) 6)補助文	0.00				
P27822	接地銅板 9ド付(7ド2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	60,000	60,000	
R01013	電工	1.000	人	27,200	27,200	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
	合 計				96,020	算出数量 1.000 極
	単 価		極		96,020	
*** S単一 22号 ***						
S42028	設置設置工_C種(計装用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 C種接地,土工無,1.0,1.00,0.00,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分 2)施工条件	C種接地 土工無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数 4)電工労務(人)	1.0 1.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	5)普通作業員労務(人) 6)補助文	0.00				
P27822	接地銅板 9ド付(7ド2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	60,000	60,000	
R01013	電工	1.000	人	27,200	27,200	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
	合 計				96,020	算出数量 1.000 極
	単 価		極		96,020	
*** S単一 23号 ***						
S42028	設置設置工_D種(低圧機器用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 D種接地,土工無,1.0,0.25,0.00,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分 2)施工条件	D種接地 土工無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数 4)電工労務(人)	1.0 0.25		深夜時間:0.0	週休:補正なし	

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
	合 計				17,640	算出数量 1.000 極
	単 価		極		17,640	
	*** S単一 24号 ***					
S42028	設置設置工_D種(計装用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 D種接地,土工無,1.0,0.50,0.00,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	D種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)電工労務(人)	0.50				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	2,020	2,020	
R01013	電工	0.250	人	27,200	6,800	
	合 計				17,640	算出数量 1.000 極
	単 価		極		17,640	
	*** S単一 25号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,,21-12			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	-40(普通) W/C60%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	1)構造物種別	無筋・鉄筋構造物				
	2)打設工法	人力打設				
	3)コンクリートの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	有り				
	8)打設高さ、水平打設距離	21-12-40(普通) W/C60%				
J02017	生コンクリート(普通) 21N/mm2 18cm 25(20)mm(W/C=60%以下)		m3			材変
	単 価		m3		36,320	
	*** S単一 26号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,,21-12			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	-25(20)(高炉B) W/C60%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	1)構造物種別	無筋・鉄筋構造物				
	2)打設工法	人力打設				
	3)コンクリートの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	有り				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単一 1号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4) 据付材料費対象金額小計(円)	3,473,868.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	3,473,868	69,477	
	合 計				69,477	算出数量 1.000 式
	単 価		式		69,477	
	*** X単一 2号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4) 据付材料費対象金額小計(円)	530,560.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	530,560	10,611	
	合 計				10,611	算出数量 1.000 式
	単 価		式		10,611	
	*** X単一 3号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,1%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 据付補助材料費率(Y)	1.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4) 据付材料費対象金額小計(円)	19,478.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.010	式	19,478	195	
	合 計				195	算出数量 1.000 式
	単 価		式		195	
	*** X単一 4号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4) 据付材料費対象金額小計(円)	2,153,764.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	2,153,764	43,075	
	合 計				43,075	算出数量 1.000 式
	単 価		式		43,075	
	*** X単一 5号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4) 据付材料費対象金額小計(円)	158,000.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	158,000	3,160	
	合 計				3,160	算出数量 1.000 式

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		3,160	
	*** X単一 6号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,2%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	342,240.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	342,240	6,845	
	合 計				6,845	算出数量 1,000 式
	単 価		式		6,845	
	*** X単一 7号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,1%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	1.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	32,112.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.010	式	32,112	321	
	合 計				321	算出数量 1,000 式
	単 価		式		321	
	*** X単一 8号 ***					
X41003	据付材料費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)原動機種別	電動機駆動		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)ポンプ形式	横軸(渦巻)		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)受電区別	低圧受電				
	5)管種区分	SGP管				
	6)原動機出力	30.000kW				
	8)据付材料費率(X)	2.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	3,473,868.000円				
K79371	据付材料費					
		0.270	式	3,473,868	937,944	
	合 計				937,944	算出数量 1,000 式
	単 価		式		937,944	
	*** X単一 9号 ***					
X41003	据付材料費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費 その他,,,,,一,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	その他		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	6)原動機出力	60.000kW		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	7)形式区分	一		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	8)据付材料費率(X)	5.400%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	530,560.000円				
K79371	据付材料費					
		0.054	式	530,560	28,650	
	合 計				28,650	算出数量 1,000 式
	単 価		式		28,650	
	*** X単一 10号 ***					

事業名 駅館川農地整備事業						
工事名 板場揚水機場他ポンプ据付工事						
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	用排水ポンプ設備,電動機駆動,横軸(渦巻),高压受電,SGP管,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)原動機種別	電動機駆動		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)ポンプ形式	横軸(渦巻)		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)受電区別	高压受電				
	5)管種区分	SGP管				
	6)原動機出力	0.000kW				
	8)据付材料費率(X)	2.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	2,153,764.000円				
K79371	据付材料費		式	2,153,764	1,012,269	
	合 計				1,012,269	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,012,269	
	*** X単一 11号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	その他,,,,,一,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)工種区分	その他		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	6)原動機出力	0.000kW		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	7)形式区分	一		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	8)据付材料費率(X)	46.800%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	158,000.000円				
K79371	据付材料費		式	158,000	73,944	
	合 計				73,944	算出数量 1.000 式
	単 価		式		73,944	
	*** X単一 12号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	用排水機付帯設備(受変電設備),電動機駆動,,高压受電,,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水機付帯設備(受変電設備)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)原動機種別	電動機駆動		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	4)受電区別	高压受電		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	6)原動機出力	22.000kW				
	8)据付材料費率(X)	104.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	342,240.000円				
K79371	据付材料費		式	342,240	355,930	
	合 計				355,930	算出数量 1.000 式
	単 価		式		355,930	
	*** X単一 13号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	架台,0.1≦x≦5.0,0.00,1基,1.00,,22			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設備区分	架台		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)適用範囲(ton/基)	0.1≦x≦5.0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)その他の据付工数(人/t o n)	0.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)据付基数	1 基				
	5)据付数による補正係数(K n)	1.00				
	6)鋼製付属設備名称					
	7)据付対象質量(kg/基)	22.000				
R03002	据付工		人	31,600	16,748	
	80%					
R01003	普通作業員		人	21,000	2,730	
	20%					
	合 計				19,478	算出数量 1.000 基
	単 価		基		19,478	

事業名		駅館川農地整備事業				
工事名		板場揚水機場他ポンプ据付工事				
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単一 14号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1,000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工 防護柵,0.1≦x≦5.0,0.00,1基,1.00,,52			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設備区分	防護柵		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)適用範囲(ton/基)	0.1≦x≦5.0		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	3)その他の据付工数(人/t o n)	0.00				
	4)据付基数	1 基				
	5)据付数による補正係数(Kn)	1.00				
	6)鋼製付属設備名称					
	7)据付対象質量(kg/基)	52.000				
R03002	据付工 80%	0.870	人	31,600	27,492	
R01003	普通作業員 20%	0.220	人	21,000	4,620	
	合 計				32,112	算出数量 1.000 基
	単 価		基		32,112	
	*** X単一 15号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	63,740.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79411	雑器具損料	0.020	式	63,740	1,275	
	合 計				1,275	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,275	
	*** X単一 16号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	49,153.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79411	雑器具損料	0.020	式	49,153	983	
	合 計				983	算出数量 1.000 式
	単 価		式		983	
	*** X単一 17号 ***					
X41006	据付間接費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	3)工種区分の名称					
	4)据付工対象金額(円)	790,000.000				
K79251	据付間接費	1.400	式	790,000	1,106,000	
	合 計				1,106,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,106,000	
	*** X単一 18号 ***					
X41006	据付間接費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名		駅館川農地整備事業				
工事名		板場揚水機場他ポンプ据付工事				
工事別工事名:板場揚水機場他ポンプ据付工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)工種区分 2)据付間接費率(Y)	用排水ポンプ設備 140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付工対象金額(円)			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79251	据付間接費	2,278,360.000				
		1.400	式	2,278,360	3,189,704	
	合 計				3,189,704	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,189,704	
	*** X単一 19号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付間接費率(Y)	用排水ポンプ設備 140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付工対象金額(円)			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79251	据付間接費	176,960.000				
		1.400	式	176,960	247,744	
	合 計				247,744	算出数量 1.000 式
	単 価		式		247,744	
	*** X単一 20号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付間接費率(Y)	用排水ポンプ設備 140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付工対象金額(円)			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79251	据付間接費	16,748.000				
		1.400	式	16,748	23,447	
	合 計				23,447	算出数量 1.000 式
	単 価		式		23,447	
	*** X単一 21号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付間接費率(Y)	用排水ポンプ設備 140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付工対象金額(円)			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79251	据付間接費	1,264,000.000				
		1.400	式	1,264,000	1,769,600	
	合 計				1,769,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,769,600	
	*** X単一 22号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,140%,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付間接費率(Y)	用排水ポンプ設備 140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付工対象金額(円)			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K79251	据付間接費	1,412,520.000				
		1.400	式	1,412,520	1,977,528	
	合 計				1,977,528	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,977,528	
	*** X単一 23号 ***					

[illegible]

[illegible]

令和 7 年度 駅館川農地整備事業

板場揚水機場他ポンプ据付工事

特 別 仕 様 書

九州農政局駅館川農地整備事業所

第1章 総 則

令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場他ポンプ据付工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下、「共通仕様書（施）」という。）、「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書（土）」という。）及び九州農政局農村振興局制定「九州農政局施設機械工事共通事項書」（URL：<https://www.maff.go.jp/kyusyu/seibibu/doboku/attach/pdf/doboku-168.pdf>）に基づいて実施する。

同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目 的

本工事は、国営駅館川土地改良事業計画に基づき板場揚水機場及び板場加圧機場のポンプ設備の撤去及び更新を行うものである。

2. 工事場所

大分県宇佐市安心院町板場地内

3. 工事概要

この工事は、板場揚水機場ポンプ設備、板場加圧機場ポンプ設備及びその他付帯設備の撤去及び据付工事で、その概要は次のとおりである。

（1）板場揚水機場（更新）

1）主ポンプ設備

横軸片吸込単段渦巻ポンプ 口径200mm 2台

2）関連機器

1式

3）付帯土木工

1式

（2）板場加圧機場（更新）

1）主ポンプ設備

横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径65mm 2台

2）関連機器

1式

3）付帯土木工

1式

（3）板場揚水機場（撤去）

1）主ポンプ設備

横軸片吸込単段渦巻ポンプ 口径200mm 2台

2）吸吐出管類

1式

3）弁 類

1式

4）原 動 機

1式

5）操 作 設 備

1式

6）計 装 設 備

1式

（4）板場加圧機場（撤去）

1）主ポンプ設備

横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径80mm 2台

横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径200mm 1台

2）吸吐出管類

1式

3）弁 類

1式

4）原 動 機

1式

5）受 電 設 備

1式

6）操 作 設 備

1式

7）計 装 設 備

1式

4. 工事数量

別紙－1「工事数量表」のとおりである。

5. 施工範囲

- (1) 本工事の施工範囲は、第2章3 工事概要に示す既設設備の撤去、設計図書に示す、輸送、据付及び総合試運転調整までの一切とする。
- (2) 次に示すものは本工事の範囲外とする。
 - 1) 資機材の現場搬入道路の設置及び補修工事

第3章 施工条件

1. 工程制限

撤去及び据付工事の期間については、施設管理者と調整が必要となるので別途指示する。

2. 部分使用

本工事は、工事引き渡し前に工事請負契約書第34条により、次について部分使用する。

- (1) 部分使用範囲： ポンプ設備、受電設備、操作設備、計装設備
- (2) 目的： かんがい
- (3) 部分使用期間： 部分使用期間については、監督職員と協議するものとする。

3. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日は次のとおりとする。

現場据付の工事期間には雨天、休日等45日を見込んでいる。(なお、休日等は土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇である。)

4. 工事を施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇(12月29日～1月3日)。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 工事を施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 現場技術員

本工事は、共通仕様書(施)第1章1-1-13に規定している現場技術員を配置する予定としている。
氏名等については、別に通知する。

第4章 現場条件

1. 関連工事等

受注者は、次に示す隣接工事、又は関連工事の受注者と相互に協力し、施工しなければならない。
令和7年度駅館川農地整備事業 板場幹線水路工事(仮称)
(令和8年7月～令和9年3月)

2. 既設設備等との受渡し条件

本工事で既設設備等に接続する内容は次のとおりである。

本ポンプ場の電気設備は、電気事業者6600V(三相、3線、60Hz)で受電するものとする。
なお、電気事業者との責任分界点は、引込第1柱に設置する開閉器の一次側接続点とする。

3. 搬入路

現場への搬入路は、4t車の進入が可能である。

4. 第三者に対する措置

(1) 保安対策

本工事における交通誘導員は計上していないが、現地の交通状況等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

(2) その他

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

5. 関係機関との調整

受注者は、下記申請書等の作成並びに調整を行うものとする。

(1) 電力使用申込等に必要な資料の作成及び調整等を行うものとする。

(2) その他必要なもの。

(3) ポンプ設備の撤去・据付時に伴う、断水実施日及び期間については、施設管理者である安心院土地改良区と協議のうえ決定するものとするが、事前に確認すること。

第5章 提出図書等

1. 施工図

受注者は、施工図が第三者の有する著作権を侵害し、発注者が著作権法に従い第三者に損害の回復等の処置を講じなければならないときは、発注者にかわり、その損害を負担し、又は回復等の処置を講ずるものとする。

第6章 仮 設

1. 工事用電力

据付工事に使用する電力設備及び電気料金は受注者の負担とする。

2. 発生材仮置場

本工事により撤去した機器等の持ち込み場所については、別添図面に示す箇所とし、その名称については次のとおりである。

名称	地先名	摘要
津房農村公園	宇佐市安心院町六郎丸地内	ポンプ設備等

第7章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下、「工事用地等」という。）は、板場揚水機場及び板場加圧機場の敷地内とする。

2. 工事用地等の使用

工事用地等以外の用地が、受注者の都合により必要となった場合は、一切を受注者の責任により処理するものとするが、借地する場合及び返還する場合は発注者に報告するものとする。

第8章 貸与する資料等

本工事の設計・施工において、関連する次の資料は貸与する。

- (1) 資料名 令和元年度 駅館川農地整備事業 板場ファームポンド他実施設計業務報告書
令和元年度 駅館川農地整備事業 板場加圧機場実施設計業務報告書
令和5年度 駅館川農地整備事業 加圧機場吸水槽等実施設計業務報告書
令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事完成図書

(2) 貸与期間 工事契約から工事完成まで

(3) 返納場所 九州農政局 駅館川農地整備事業所

(4) 貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。

第9章 試運転調整

本工事で実施する電気設備を含めた試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）は受注者において負担する。

なお、試運転調整実施に当たっては、事前に詳細な実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得るものとする。

第10章 支給材料（製作品）

支給する材料は、次のとおりである。

（1）支給材料

品 名	規 格	単位	数量	備 考
主ポンプ設備	横軸片吸込単段渦巻ポンプ 口径200mm	台	2	板場揚水機場用
吸吐出管類		式	1	
弁類		式	1	
原動機		式	1	
操作設備		式	1	
計装設備		式	1	
予備品・付属品		式	1	
主ポンプ設備	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径65mm	台	2	板場加圧機場用
吸吐出管類		式	1	
弁類		式	1	
原動機		式	1	
受電設備		式	1	
操作設備		式	1	
計装設備		式	1	
予備品・付属品		式	1	

※支給材料（製作品）の詳細は、第8章にて貸与する完成図書のとおりである。

（2）引渡し場所

鹿児島県鹿児島市七ツ島1丁目1-26

（3）引渡し時期

監督職員と打合せの上、決定するものとする。

（4）引渡し方法

引渡し及び引渡し場所から工事現場までの運搬は、受注者の責任において行うものとする。

第 1 1 章 運転操作・制御方式

1. 運転管理

機側（ポンプ場）における運転管理の内容は板場揚水機場は別紙－ 2-1「管理項目表」のとおりとし、板場加圧機場は別紙－ 2-2「管理項目表」とする。

信号等情報の受渡し方法は、次による。

- (1) アナログ計測信号 (水位計、圧力伝送器、流量計) DC4～20mA
- (2) 制 御 信 号 (電極水位信号) AC8V、AC1mA 以下

2. 運転操作

ポンプ設備の運転操作内容は、板場揚水機場は別紙－ 3-1「運転操作要領」とし、板場加圧機場は別紙－ 3-2「運転操作要領」のとおりとする。

第 1 2 章 電気通信設備

1. 一般事項

- (1) 高圧受変電設備、高低圧動力設備に関する一般仕様は、「電気設備標準機器仕様書」（令和元年 7 月 農林水産省農村振興局）に準ずるものとする。
各設備、機器、器具毎の仕様、適用規格等（J I S、J E C、J E M等）は、共通仕様書（施）及び関係諸基準に準ずるものとする。
- (2) 使用する機器、器具等は日本国内で調達可能なものとする。
- (3) 外部から引込み又は引出す電源線・信号線等の接続部には、S P D装置等を設置し雷害対策を行うものとする。

2. 設備概要

本ポンプ場の電気設備は、電気事業者 6 6 0 0 V（三相 3 線、6 0 H z）で受電した電力を各負荷設備に供給又は配電する設備である。

3. 操作設備

本揚水機場の操作設備としては、機場内のポンプ室内にポンプ制御盤を設置するものとする。

4. 計装機器

水位計を揚水機場の吸水槽と加圧機場の吐水槽（吸水槽）に設置する。

第 1 3 章 塗 装

1. 一般事項

- (1) 外注品の塗装仕様についてはメーカー標準仕様とする。
- (2) 塗装は各部の塗装仕様により施工するものとし、搬入据付等により塗膜の損傷が生じた場合は正規の塗装と同等以上の補修を行い仕上げるものとする。

2. 施工方法

- (1) 塗装作業は、鋼材表面の素地調整を十分に行った後に実施し、一次プライマー及び各層の塗り重ねは塗装系に応じた塗装間隔を守り、各層毎に色分けを行い施工するものとする。
- (2) 現場溶接部及び工場での塗り残し部の塗装、現場補修等を行い、塗装を仕上げるものとする。

3. 塗装仕様

(1) 場内小配管

施工場所	工程	塗料等	標準膜厚
工場	素地調整	4 種ケレン	
	一次プライマー	長ばく形エッチングプライマー	15

	第一層目（下塗）	鉛・クロムフリー錆止ペイント	35
現場	第二層目（上塗）	長油性フタル酸樹脂塗料中塗	25

第14章 撤去・据付

受注者は設計変更が生じ、契約変更に必要な測量・設計図書の作成を監督職員から指示された場合は、それに応ずるものとする。

なお、その経費については別途協議するものとする。

1. 一般事項

据付は、共通仕様書（施）第3章第7節から第13節及び第6章第12節によるものとし、特記及び追加事項は次によるものとする。

2. 据付基準点

本工事の据付基準点は、図面に示す KBM. 1-1 (H=301.486m)、KBM. 2 (H=319.710m)、KBM. 3 (H=322.727m) を使用するものとする。

なお、基準点等の位置データは、測地成果 2000 に対応したものである。

3. 既設設備の撤去にあたっては、既設構造物に損傷を与えないように留意するものとする。

4. 機械設備

- (1) ポンプ設備の据付は、あらかじめ既設構造物の位置、寸法、高さ等を計測し、据付基準線を定め所定の位置に水平、垂直の芯出しを行いアンカーボルト等により確実に取付けるものとする。
- (2) 設備の据付に重機械を使用する場合は、既設構造物に損傷を与えないように留意するものとする。
- (3) 小配管は保守点検が容易に行えるよう配慮するものとし、必要に応じてフランジ接合を考慮するものとする。
- (4) 現場据付にあたり、施工後検査困難となる箇所は、予め監督職員の確認を受けた後、施工しなければならない。
- (5) ポンプ設備、補機設備、付帯設備を含めたすべての設備に使用するアンカーボルトについて、耐震計算書を作成し、監督職員の承諾を得るものとする。

5. 天井クレーン設備

撤去及び据付には、以下の天井クレーン設備の使用が可能である。

なお、使用の際には発注者に使用届けを提出するものとする。

板場揚水機場 天井クレーン（既設）：定格荷重 1.0 t

板場加圧機場 天井クレーン（既設）：定格荷重 1.0 t

6. 電気設備

- (1) 電気設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮するものとする。
- (2) 機器等の据付は、地震時における水平移動・転倒等の事故を防止するため、法令・基準等に準拠した耐震計算を行い、監督職員の承諾を受け施工するものとする。
なお、耐震クラスは「電気設備計画設計技術指針（高低圧編）」に示す A クラス以上とする。
- (3) 電線等は、負荷等に対して適切な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、または、強い張力などを与えないように慎重に入線及び配線を行う。
また、端末には適当な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、名札等により判別可能な状態で配線するものとする。
- (4) 電線等を地中埋設する場合は、その位置が明確になるようにしなければならない。
- (5) 電気設備を固定するアンカーボルトに、あと施工アンカーを使用する場合は、おねじ形の金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとする。

なお、めねじ形の金属拡張アンカーは使用しないものとする。

7. 据付材料

本工事で据付時に使用する主要材料は、共通仕様書（施）第2章によるものとし、特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(1) 規格及び品質

本工事で据付時に使用する主要材料の規格及び品質は下記によるものとする。

1) コンクリート

コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (c m)	粗骨材の最大寸法(mm)	W/C (%)	セメント の種類	使用目的
鉄筋コンクリート	21	18	20	65 以下	普通	壁貫通部コンクリート
鉄筋コンクリート	21	12	20	65 以下	B B	圧力タンク基礎 水槽壁貫通部コンクリート
無筋コンクリート	18	8	40	65 以下	B B	シンダーコンクリート

※粗骨材最大寸法25mmは、地域的に骨材の入手が困難な場合20mmの使用を可能とする。

(2) 見本又は資料の提出

下記に示す据付材料は、使用前に下記の資料を監督職員に提出し承諾を得た後に使用するものとする。

据付材料名	提出資料
コンクリート	配合計画書・試験成績書
小配管類	カタログ、試験成績書等
電線及び電線管等	カタログ等
アンカーボルト	カタログ、試験成績書

8. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (ポンプ設備、電気設備 撤去)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

第15章 試験及び検査

1. 検測又は確認（施工段階確認）

(1) 本工事の施工段階は、下表に示すとおりである。

ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

1) 施設機械工事

工 種	確認内容		確認時期	遠隔 確認	備考
1. 共通 (1) ポンプベース	出来形 管理	1. 寸法 (1) 中心のずれ (2) 高さの精度 (3) 水平度	据付時		
(2) 主ポンプ羽根車		1. 寸法 (1) ケーシングとのクリアランス			
(3) カップリング 芯だし (ポンプ 原動機)		1. 寸法 (1) 芯ずれ (2) 面振れ			
1. 総合試運転管理	品質 管理	1. 起動試験 2. 始動停止条件 3. 保護装置	据付時		

2) 電気設備工事

工 種	確認内容		確認時期	遠隔 確認	備考
1. 配電盤類 (1) 高圧閉鎖配電盤 (2) 低圧閉鎖配電盤 (3) 継電器盤 (4) 操作盤	出来形 管理	1. 据付外観 (1) 据付状態	据付時		
1. 配電盤類 (1) 高圧閉鎖配電盤 (2) 低圧閉鎖配電盤 (3) 継電器盤 (4) 操作盤	品質 管理	1. 機構動作試験 2. シーケンス試験	据付時		
2. 試験		1. 絶縁抵抗試験 2. 絶縁耐力試験 3. 接地抵抗測定 4. 総合試運転			

- (2) (1) の1) の表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。
- (3) 低入札価格調査制度における調査対象工事の場合における重点的に確認すべき事項については、工事契約後において受発注者間で協議するものとする。

第16章 施工管理等

1. 主任技術者等の資格

主任技術者等の資格は、入札説明書による。

2. 施工管理

施工管理は、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等施工管理基準」及び共通仕様書（施）による。なお、これらに定められていない事項については、受注者の基準によるが、この場合はあらか

じめ監督職員の承諾を得るものとする。

3. 通水試験等

受注者は、部分使用開始前に発注者が行う通水試験に立ち会うものとする。

なお、通水試験において受注者の責任に起因する異常が認められた場合は、受注者の責任において処理するものとする。

4. 工事写真における黒板情報の電子化

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下「機器等」という。)は、「施設機械工事等施工管理基準 第１編 共通編 第２章 撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき記号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

１) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

２) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取り扱い

１) 受注者は、（１）の機器を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

２) 本工事の工事写真の取り扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第１編 共通編 第２章 撮影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」にするものとする。なお、上記１)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) ６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

３) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す、黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://www.cals.jacis.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)またはチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第１７章 条件変更の補足説明

本工事の施工にあたり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書と異なる場合、あるいは設計図書に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- １) 設計諸元等条件変更に係るもの
- ２) 関連工事との調整に係るもの
- ３) 不可抗力によるもの
- ４) 法・基準の改正に係るもの
- ５) その他本仕様書に定めのないもの

第１８章 公共事業関係調査に対する協力

受注者は、本工事が公共事業関係調査の対象となった場合、協力しなければならない。

第19章 その他

1. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書（施）第1章 1-1-28 及び第1章 1-1-30 に基づき資料を作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R又はBD-R） 正副2部
- ・工事完成図書の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

2. 工期（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。

なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている164日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに別紙様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書、及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。

また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和9年3月10日（工事完了期限日）まで

※ 工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

3. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

4. 工事付属品

本工事で製作据付した設備の維持管理及び運転操作に必要な書類等は、工事付属品として監督職員の指示する場所に備え付けなければならない。なお、この図書は第19章の提出図書に示す完成図書、施工図の提出部数に含まないものとする。

第20章 定めなき事項

1. 契約書、設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は製作据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。

2. この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

秋島 恵三 様

住所

商号又は名称

氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	令和7年度駅館川農地整備事業 板場揚水機場他ポンプ据付工事
工 事 場 所	大分県宇佐市安心院町板場地内
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期(工事の始期及び終期)を記載する。

○ : 機側

[illegible]

[illegible]

○：機側

[illegible]

[illegible]

[illegible]

運転操作要領（板場揚水機場）

1. 運転操作の概要

（1）本ポンプ設備の運転操作

本ポンプ設備の運転操作は、揚水機場内から一人制御の単独操作及び連動操作と自動操作が行えるものとする。

送水ポンプの運転制御は、吐水槽（板場加圧機場 吸水槽）水位によるON・OFF制御を行うものとする。

（2）運転操作の優先順位

運転操作の優先順位は、自動、連動、単独 操作の順とする。

2. 運転操作の内容

（1）自動運転 操作

吸水槽（板場減圧水槽）と吐水槽（板場加圧機場 吸水槽）に設置する水位計及び電極からの信号を受けて、始動及び停止動作や台数制御が自動的に行われる運転方式である。

（2）連動操作

連動操作は、主ポンプと真空ポンプの運転に必要な補助機械の操作を1回の操作で各機器の操作段階が連動に行われる運転方式である。

（3）単独操作

単独操作は、主ポンプと真空ポンプの運転に必要な補助機械の操作をポンプの操作と連動しないで、それぞれ単独に操作しながら各機器の動作を運転員が確認しながら運転する方式である。

（4）操作場所による運転方式

板場揚水機場は、機側による運転操作・制御方式とする。故障時や緊急時等は、単独切換で手動操作が可能である。

（5）操作方法

板場揚水機場における主ポンプは、下記の手順で自動操作を行う。

1) ポンプ盤の「手動－自動」の切換スイッチで「自動」を選択する。

2) 常時の操作方法

通常時のポンプ運転は、吐水槽の設定水位による自動交互並列運転を行う。即ち、主ポンプと補機（電動吐出弁・真空ポンプ）の始動及び停止操作は、自動運転方式となる。

主ポンプ自動操作（オン・オフ制御）方式については、起動停止を繰り返すごとに運転順序番号機を切換て、吐水槽の設定水位（1～2台目運転水位）で自動的に運転台数の制御を行う。ただし、吸水槽水位が「空転防止」以上で起動し、一度停止すると「運転可能水位」が起動条件になる。

3) 異常時の操作方法

板場揚水機場 ポンプ盤にて 故障表示ランプが点灯する。

原則として、上記のような異常発生時は、直ちに運転管理の責任者や担当者が現場に向かい、原因を調査し、適切な処置をする。

(6) 設定水位

1) 板場揚水機場 吸水槽(板場減圧水槽)の設定水位

板場揚水機場 のポンプ運転方式は、吐水槽の設定水位によるポンプ台数制御であるが、吸水槽の空転防止水位 以下では、ポンプは強制停止となる。

項 目	条 件	設置水位	摘 要
吸水槽(板場減圧水槽)	高水位	FWL. 301.00m	
"	低水位	LWL. 299.50m	空転防止水位

※設定水位の空欄は、試運転時に実測にて確認し決定する。

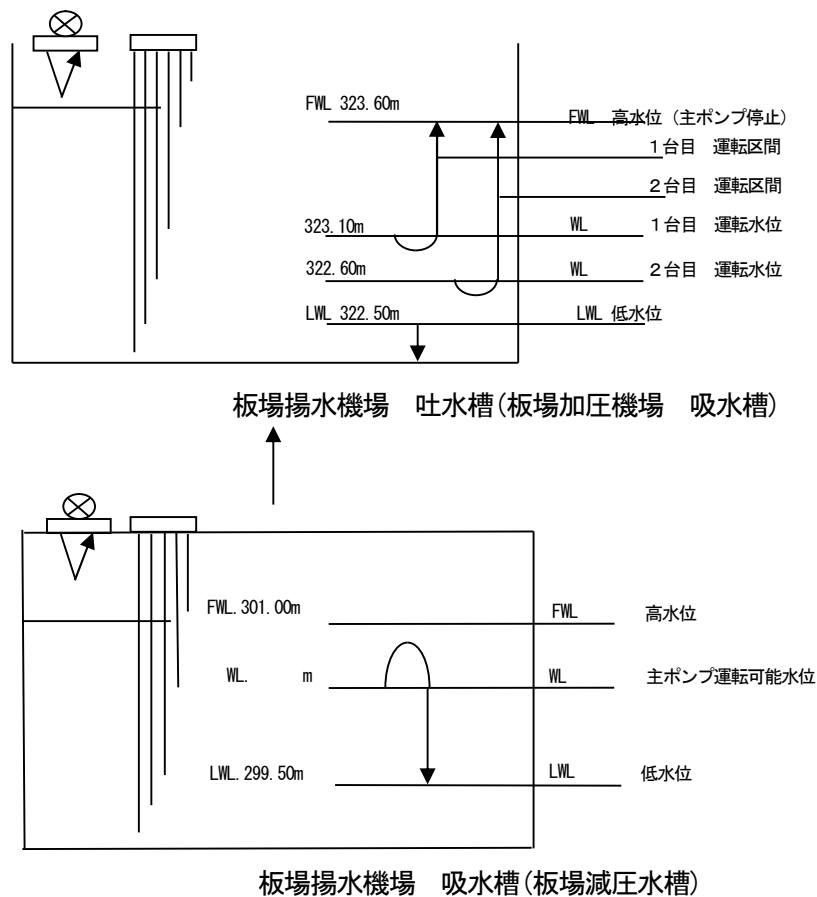
2) 吐水槽の運転水位

板場揚水機場から送水される吐水槽の設定水位は、台数制御により以下の水位設定とする。

項 目	条 件	設定水位	摘 要
吸水槽(板場減圧水槽)	高水位(停止水位)	FWL. 323.60m	ポンプ停止
"	1 台目ポンプ運転水位	WL. 323.10m	
"	2 台目ポンプ "	WL. 322.60m	
"	低水位	LWL. 322.50m	

※設定水位の停止水位、1 台目・2 台目ポンプ運転水位は、試運転にて実測で確認し決定する。

板場揚水機場ポンプ設備は、下記のポンプ台数制御での流量調整である。



A. ポンプ始動操作

1 台 目 ポ ン プ 運 転



2 台 目 ポ ン プ 運 転

Q=3.645 m³/min (計画水量)

(Q=0.0608m³/s)

(WL. 323.10m) : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

Q=3.645 m³/min (計画水量)

(Q=0.0608m³/s)

(WL. 322.60m) : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

B. ポンプ停止操作

ポ ン プ 停 止

ポンプ停止

WL. 323.60m : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

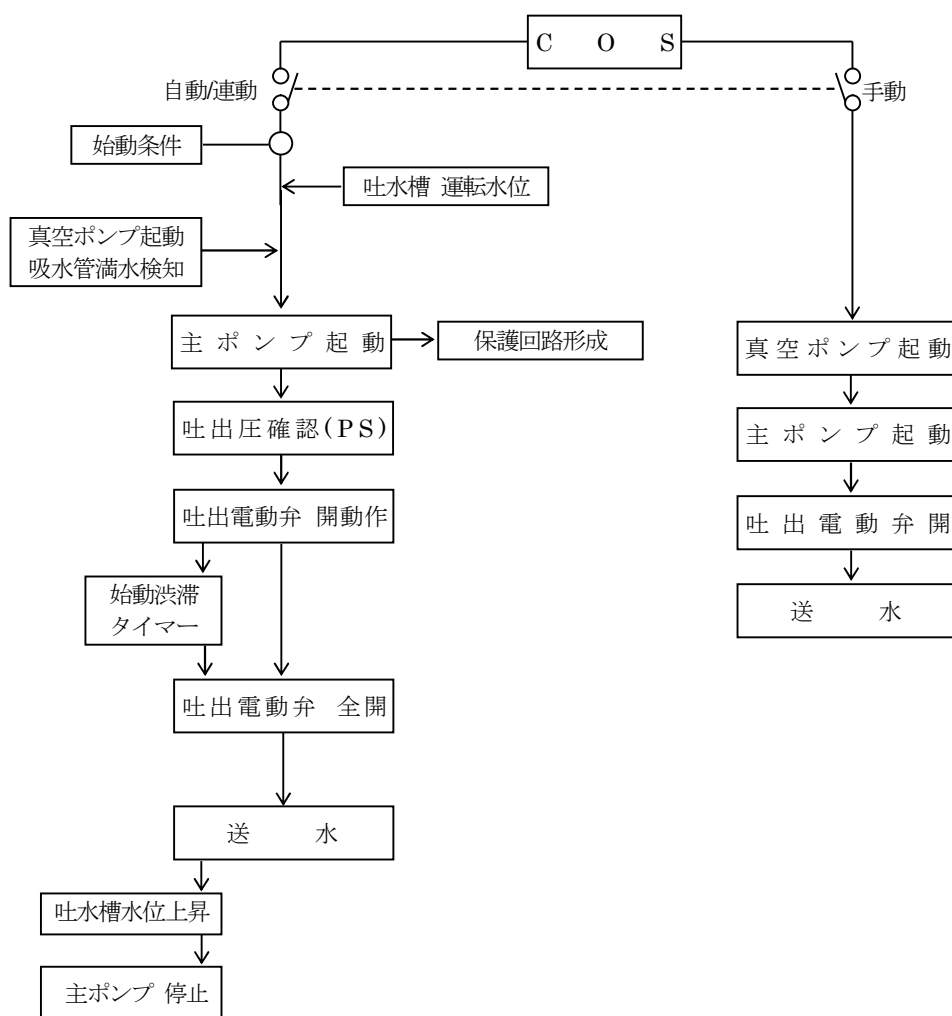
3. 始動条件

(1) ポンプが始動する場合、下記の条件をすべて満足しなければ始動できない機構を設ける。

- 1) 吸水槽水位が規定値(LWL299.50m)以上。
- 2) 吐水槽水位が高水位(FWL323.60m)以下。
- 3) 電源回路正常。
- 4) 吐出電動弁は全閉(ポンプ～吐出電動弁が充水するまで)。
- 5) 保護リレー動作中でない。
- 6) 停止動作中でない。
- 7) 2台同時にポンプが始動中でない。(土地改良事業計画設計基準 P428 11.1.2 始動条件より)
- 8) 各切換スイッチが所定位置。
- 9) 真空ポンプ起動にて吸水管が満水になる事。

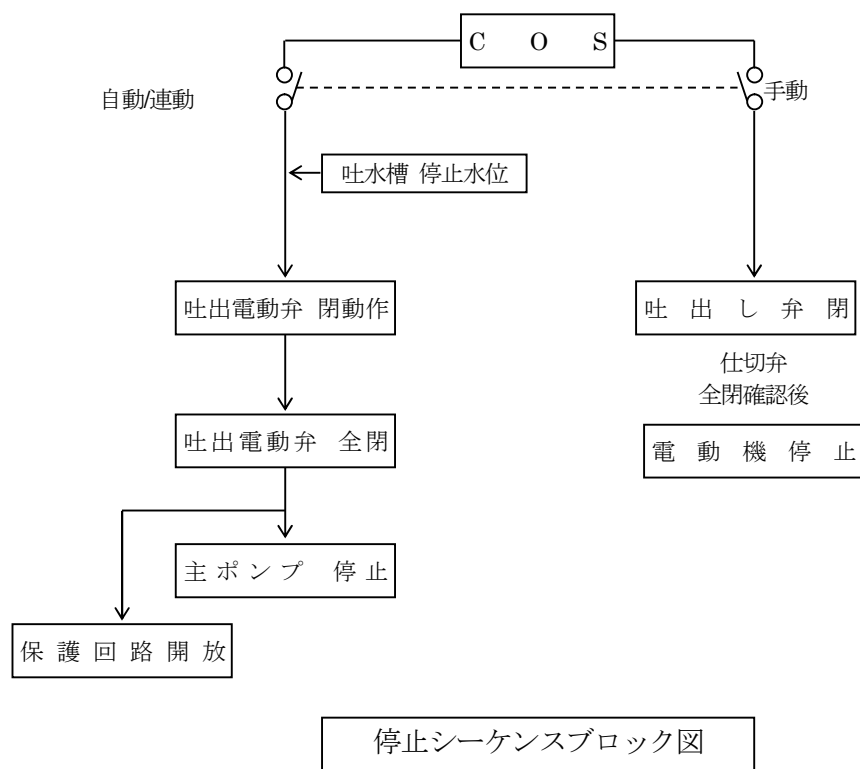
4. 主ポンプの始動・停止順序（ポンプ設備の始動、停止シーケンスブロック図）

（１）始動順序



始動シーケンスブロック図

(2) 停止順序



5. 緊急停止順序

(1) 非常停止

保護継電器の動作及び非常停止開閉器の操作をした場合は、電動機停止及び仕切弁閉動作するものとする。

(2) 停電停止

停電と同時に電動機及び補助機械設備を停止するものとする。

なお、復電後は「自動操作」の保持は行わないこと。

6. 保護警報

保護項目は、ポンプを自動的に停止させると共に、ポンプ盤に異常状態を表示する。

- ・ 電源トリップ
- ・ 非常停止
- ・ No. 1 ポンプ故障
- ・ No. 2 ポンプ故障
- ・ No. 1 吐出弁過負荷
- ・ No. 2 吐出弁過負荷
- ・ No. 1 吐出弁過トルク
- ・ No. 2 吐出弁過トルク
- ・ 真空ポンプ故障
- ・ 吸水槽水位低

7. その他表示

ポンプ盤に以下の項目を表示する。

- ・ 主ポンプ電流値
- ・ 主ポンプ電圧値
- ・ 吐出弁開度
- ・ 主ポンプ運転時間

運転操作要領（板場加圧機場）

1. 運転操作の概要

（1）本ポンプ設備の運転操作

本ポンプ設備の運転操作は、加圧機場内から一人制御の単独操作と自動操作が行えるものとする。

加圧ポンプの運転制御は、吐水圧力により回転数を変化させ吐出圧を一定にする制御を行うものとする。

（2）運転操作の優先順位

運転操作の優先順位は、自動、単独操作の順とする。

2. 運転操作の内容

（1）自動運転 操作

板場加圧機場吸水槽に設置する加圧ポンプの運転条件により、吐出圧力伝送器にて設定された台数及び運転制御が自動的に行われる運転方式である。

（2）単独操作

単独操作は、加圧ポンプの運転用設定圧力とは連動しないで、単独にて運転員が確認しながら機器を手動運転操作する方式である。

（3）操作場所による運転方式

板場加圧機場は、機側による運転操作・制御方式とする。故障時や緊急時等は、単独切換で手動操作が可能である。

（4）操作方法

板場加圧機場における主ポンプは、下記の手順で自動操作を行う。

1) 加圧ポンプ盤の盤面「手動－自動」の切換スイッチで「自動」を選択する。

2) 加圧ポンプ盤の盤面「1号－交互並列－2号」の切換スイッチで「運転号機」を選択する。

3) 常時の操作方法

通常時のポンプ運転は、設定された吐水圧力による自動交互並列運転を行う。即ち、加圧ポンプの始動及び停止操作は、自動運転方式となる。

加圧ポンプ自動操作（インバータ制御）方式については、起動停止を繰り返すごとに運転順序号機を切替、吐水圧力の設定（1～2台目運転圧力）で自動的に運転台数の制御を行う。

ただし、加圧機場吸水槽水位が「低水位」検知し一度停止すると「運転可能水位」以上にて起動条件となる。

4) 異常時の操作方法

板場加圧機場 加圧ポンプ盤にて 故障表示ランプが点灯する。

原則として、上記のような異常発生時は、直ちに運転管理の責任者や担当者が現場に向かい、原因を調査し、適切な処置をする。

(5) 設定圧力

1) 板場加圧機場 空転防止水位の設定

板場加圧機場のポンプ運転方式は、吐出圧力の設定によるポンプ回転数を変化させて吐出圧を一定にする制御であるが、

吸水槽の空転防止水位 以下では、ポンプは強制停止となる。

項 目	条 件	設置水位	摘 要
板場加圧機場 吸水槽	運転可能水位	LWL 322.05 m	復帰水位
〃	低水位	LLWL 321.75 m	空転防止水位

※設定水位の目安を示すが、試運転時に実測にて確認し決定する。

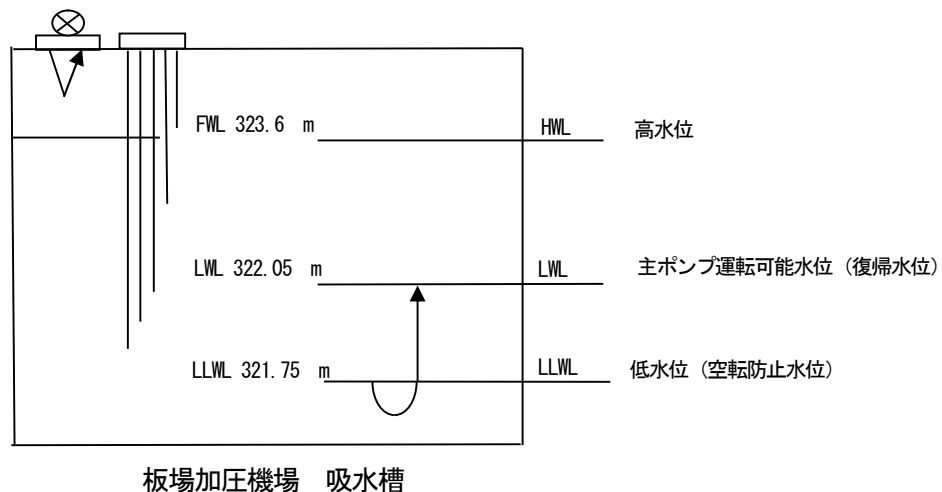
2) 板場加圧機場の運転圧力設定

板場加圧機場の運転圧力設定は、以下の圧力設定とする。

項 目	条 件	設定圧力	摘 要
吐出圧力	停止圧力	0.60 MPa	ポンプ停止
〃	1 台目ポンプ運転圧力	0.51 MPa	
〃	2 台目ポンプ 〃	0.49 MPa	
〃	異常圧力低下	0.56 MPa 目標圧力の 8 割	ポンプ停止

※上記の設定圧力については目安を示すが、試運転にて実測で確認し決定する。

板場加圧機場の低水位（空転防止水位）は、下記の設定である。



A. ポンプ始動操作



B. ポンプ停止操作



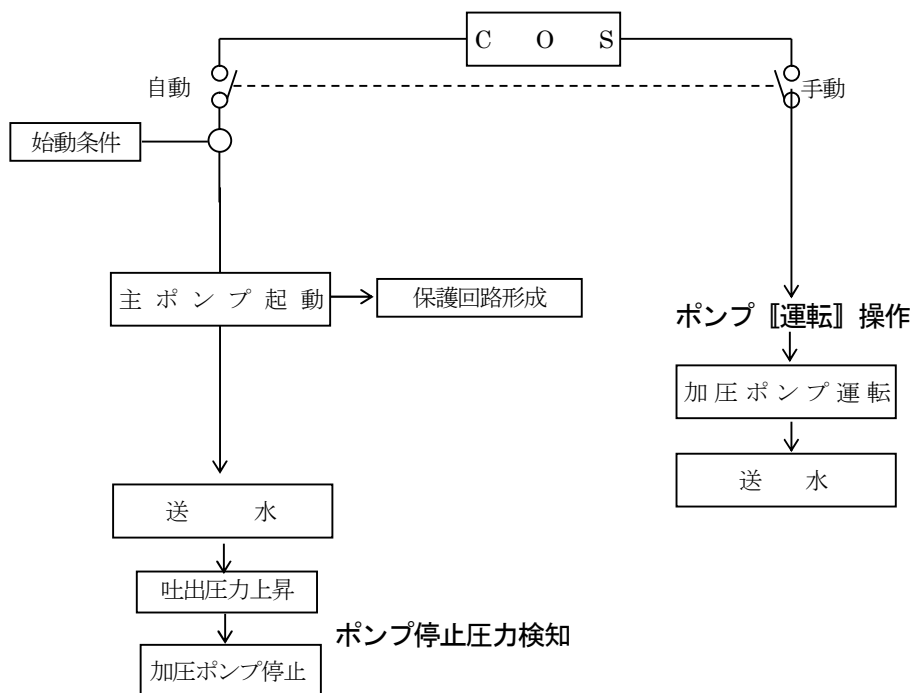
3. 始動条件

(1) ポンプが始動する場合、下記の条件をすべて満足しなければ始動できないインターロックを設ける。

- 1) 吸水槽水位が規定値以上。
- 2) 吐出圧力が停止圧力以上でない。
- 3) 電源回路正常。
- 4) 保護継電器が作動していない。
- 5) 他のポンプが始動中でない。
- 6) 各切換開閉器が所定の位置にある。
- 7) 真空ポンプ補水槽が補水槽水位規定以上。

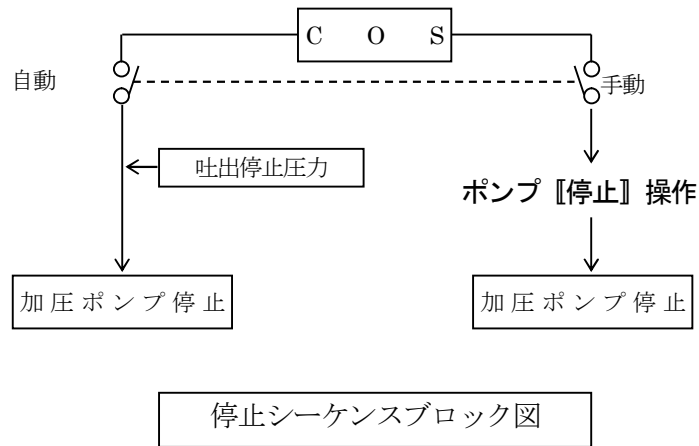
4. 加圧ポンプの始動・停止順序（ポンプ設備の始動、停止シーケンスブロック図）

(1) 始動順序



始動シーケンスブロック図

(2) 停止順序



5. 緊急停止順序

(1) 非常停止

保護継電器の動作及び非常停止開閉器の操作をした場合は、電動機停止するものとする。

(2) 停電停止

停電と同時に電動機及び補助機械設備を停止するものとする。

なお、復電後の自動運転行なわず、設備確認し【表示復帰】操作後の自動運転とする。

6. 保護警報

保護項目は、ポンプを自動的に停止させると共に、ポンプ盤に異常状態を表示する。

- ・ 電源トリップ
- ・ 非常停止
- ・ 1号ポンプ故障
- ・ 2号ポンプ故障
- ・ 1号ポンプ無送水
- ・ 2号ポンプ無送水
- ・ 加圧機場 吸水槽低水位

7. その他表示

ポンプ盤に以下の項目を表示する。

- ・ ○号加圧ポンプ電流値
- ・ ○号加圧ポンプ回転数

補機計装盤に記録計を設置し以下の項目を表示する。

- ・ 加圧機場 吸水槽水位 (m)
- ・ 加圧機場 吐出圧力 (MPa)
- ・ 加圧流量 (m³/h)
- ・ 1系自然配水流量 (m³・h)
- ・ 2系自然配水流量 (m³/h)

令和7年度

駅館川農地整備事業

板場揚水機場他ポンプ据付工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
直接工事費				
1. 既設設備撤去工	板場揚水機場			
(1) 輸送費(撤去)				
輸送費（板場揚水機場～津房農村公園）		式	1	
(2) ポンプ設備撤去工				
ポンプ設備撤去労務費（板場揚水機場）		式	1	
電気設備撤去労務費（板場揚水機場）	ポンプ盤	式	1	
計装設備撤去労務費（板場揚水機場）	電極式水位計	式	1	
2. ポンプ設備据付工	板場揚水機場			
(1) 輸送費(据付)				
輸送費（板場揚水機場）		式	1	
(2) ポンプ設備据付工				
標準用排水機据付工		式	1	
標準用排水機据付工（直接経費）		式	1	
(3) 付帯設備（受配電設備）据付工				
付帯設備（受配電設備）据付費（板場揚水機場）		式	1	
(4) 試運転調整				
試運転調整費（板場揚水機場）		式	1	
3. 土木工事	板場揚水機場			
(1) コンクリート打設工				
コンクリート打設		式	1	
4. 鋼製付属設備据付工	板場揚水機場			
(1) 鋼製付属設備据付				
鋼製付属設備据付工		式	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
5. 既設設備撤去工	板場加圧機場			
(1) 輸送費（撤去）				
輸送費（板場加圧機場～津房農村公園）		式	1	
(2) ポンプ設備撤去工				
ポンプ設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
電気設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
計装設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
6. ポンプ設備据付工	板場加圧機場			
(1) 輸送費（据付）				
輸送費（板場加圧機場）		式	1	
(2) ポンプ設備据付工				
標準用排水機据付工		式	1	
用排水機据付工（板場加圧機場）	圧力タンク	式	1	
標準用排水機据付工（直接経費）		式	1	
屋外接地極敷設工（板場加圧機場）		式	1	
(3) 付帯設備（受配電設備）据付工				
付帯設備（受配電設備）据付費（板場加圧機場）		式	1	
(4) 試運転調整				
試運転調整費（板場加圧機場）		式	1	
7. 土木工事	板場加圧機場			
(1) コンクリート打設工				
コンクリート打設（板場加圧機場）		式	1	
8. 鋼製付属設備据付工	板場加圧機場			
(1) 鋼製付属設備据付				

工 事 数 量 表

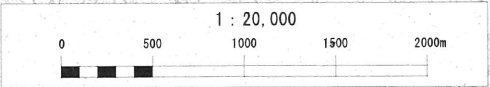
工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
鋼製付属設備据付工		式	1	

令和7年度 駅館川農地整備事業
板場揚水機場他ポンプ据付工事

図 面 目 録

契 約 図			
区分	図面番号	図 面 名 称	図面枚数
共通	1	位 置 図	1 枚
	2	板 場 揚 水 機 場・加 圧 機 場 平 面 図	1 枚
板場揚水機場	3	既 設 ポ ン プ 設 備 撤 去 図	1 枚
	4	ポ ン プ 設 備 図	1 枚
板場加圧機場	5	既 設 ポ ン プ 設 備 撤 去 図	1 枚
	6	ポ ン プ 設 備 図	1 枚
	7	配 管 貫 通 部 処 理 図	1 枚
		合 計	7 枚

位置図



宇佐市

宇佐市役所
安心院支所

大分県道42

大分県道42

国道500号

大分県道50

大分県道716

豊後川用水路

大分県道659

国道500号

大分県道717

発生材仮置場
(津房農村公園)

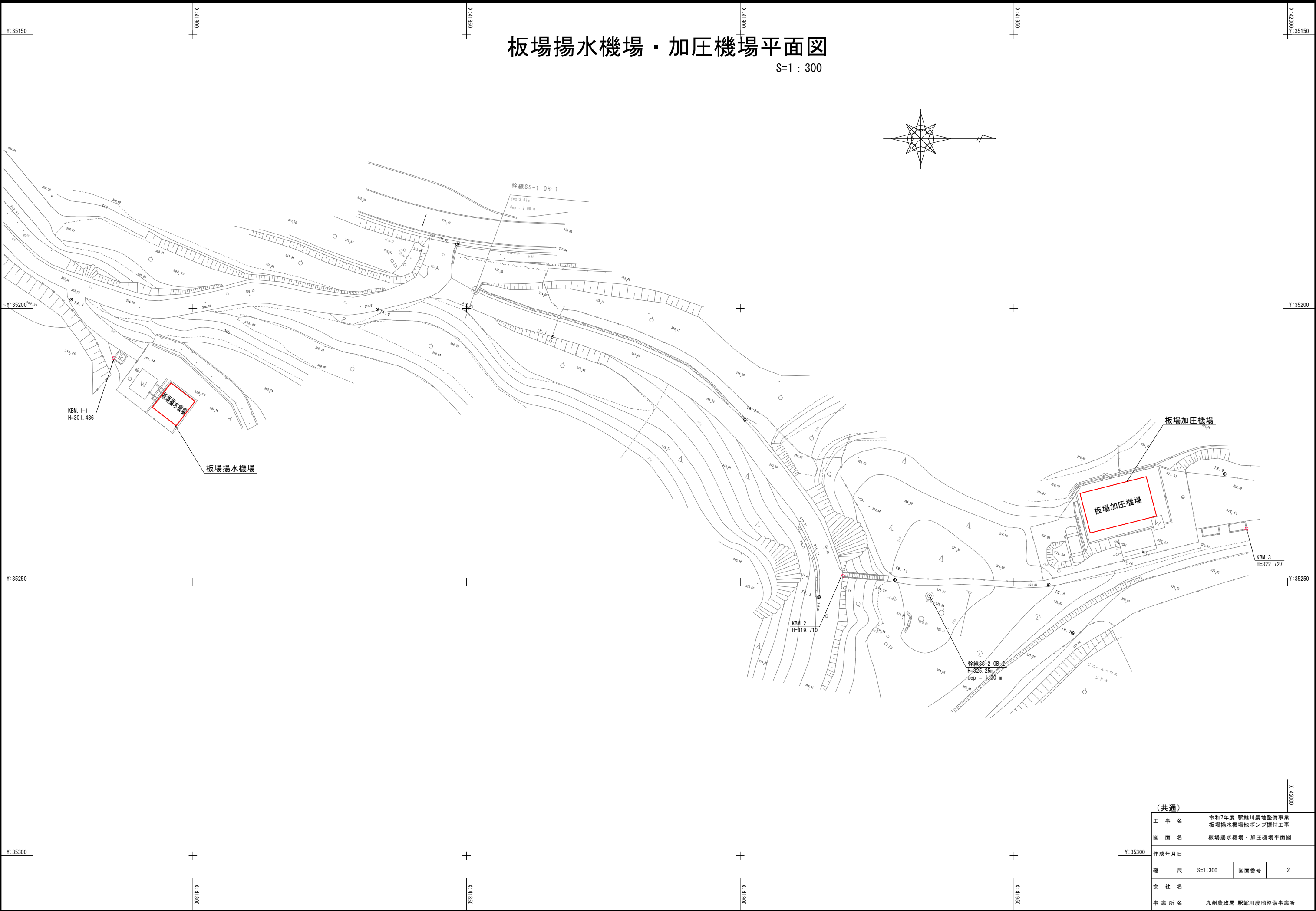
板場加圧機場
(施工場所)

板場排水機場
(施工場所)

板場ファームポンド

(共通)

工事名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場排水機場地ポンプ掘付工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:20,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		



板場揚水機場・加圧機場平面図

S=1 : 300

(共通)

工 事 名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場他ポンプ据付工事		
図 面 名	板場揚水機場・加圧機場平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:300	図面番号	2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

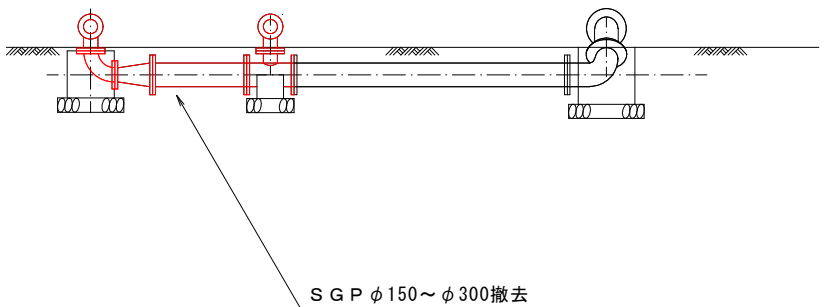
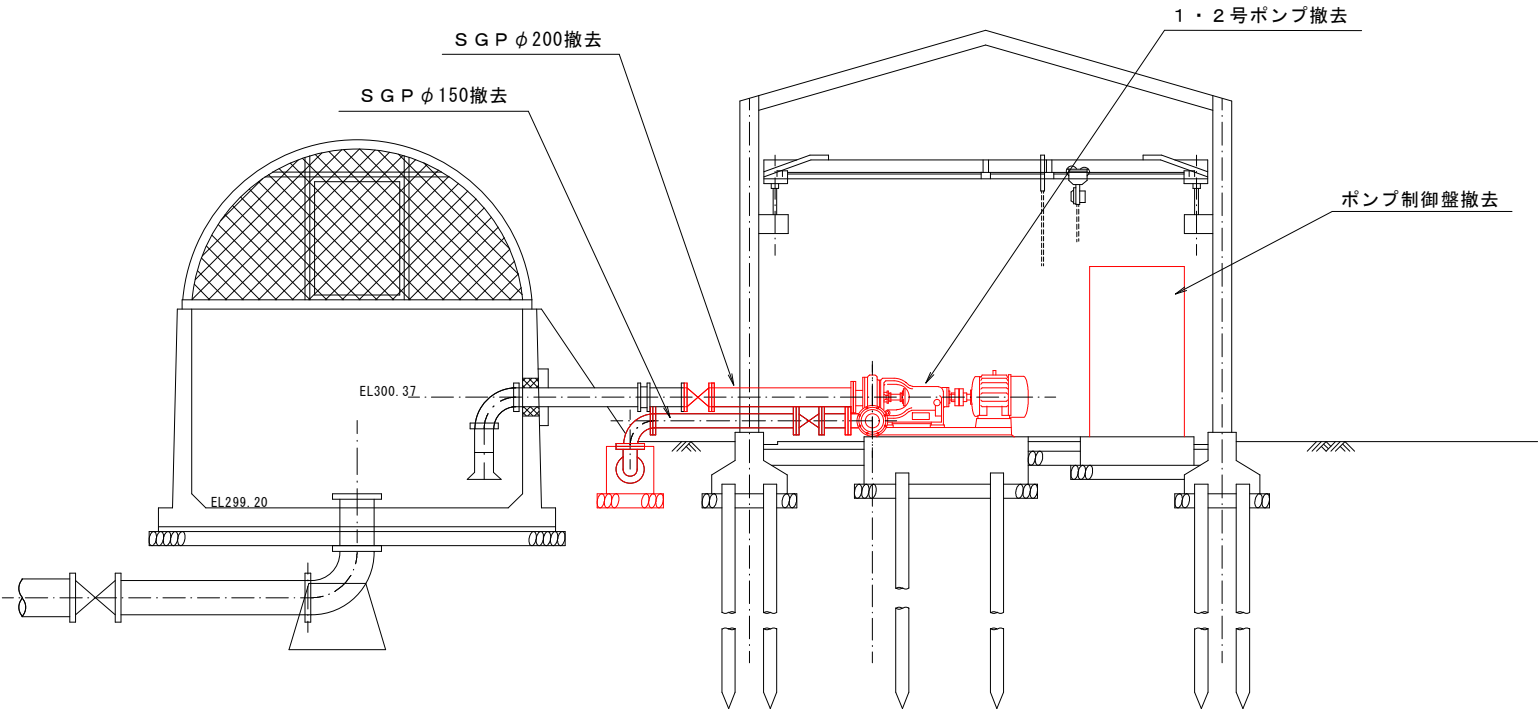
既設ポンプ設備撤去図

(板場揚水機場)

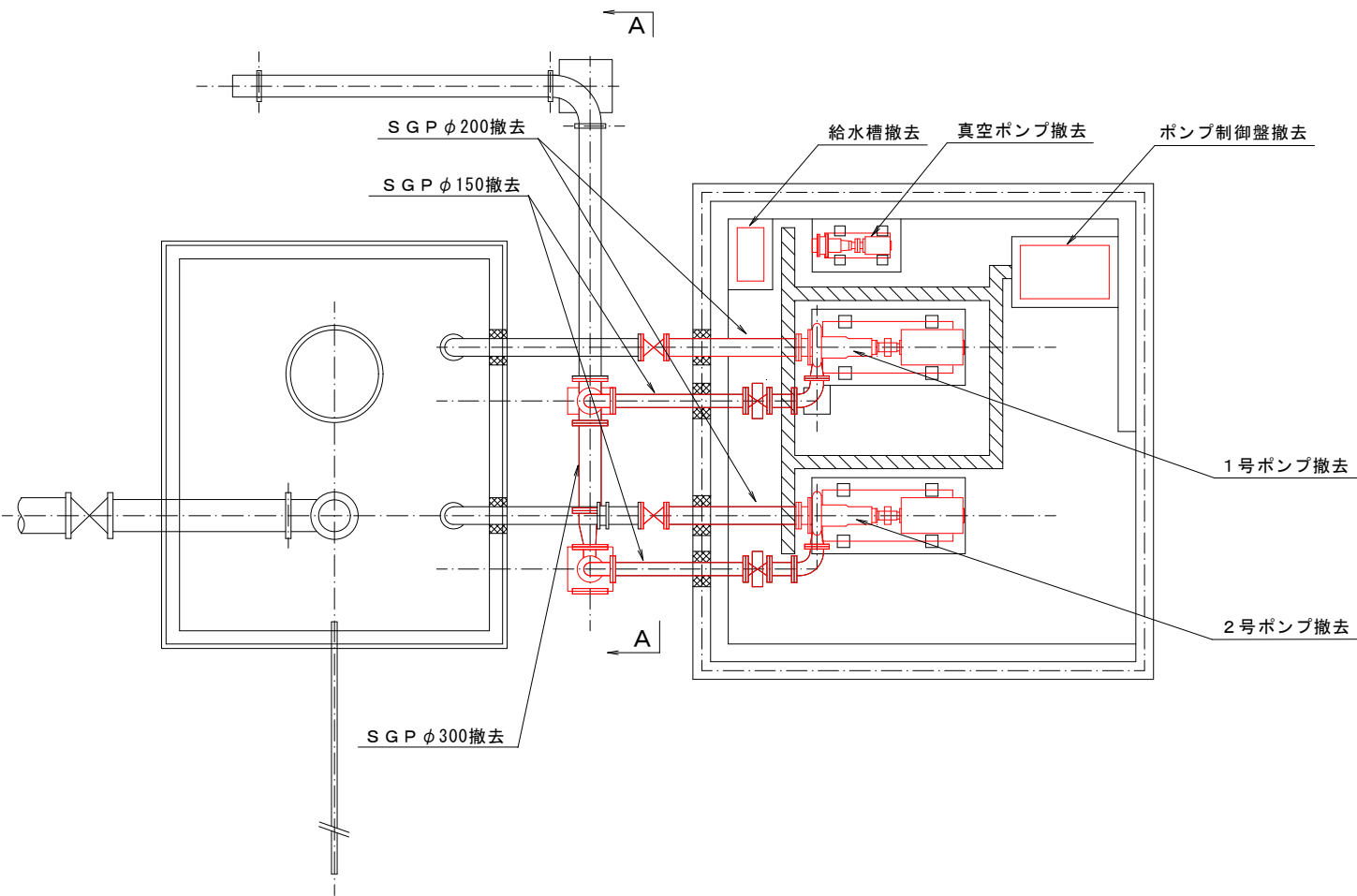
S=1:40

断面図

A-A断面図



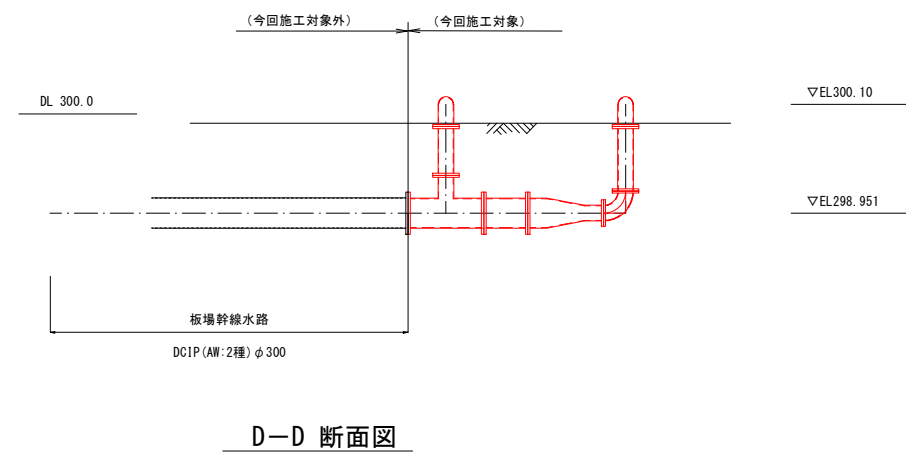
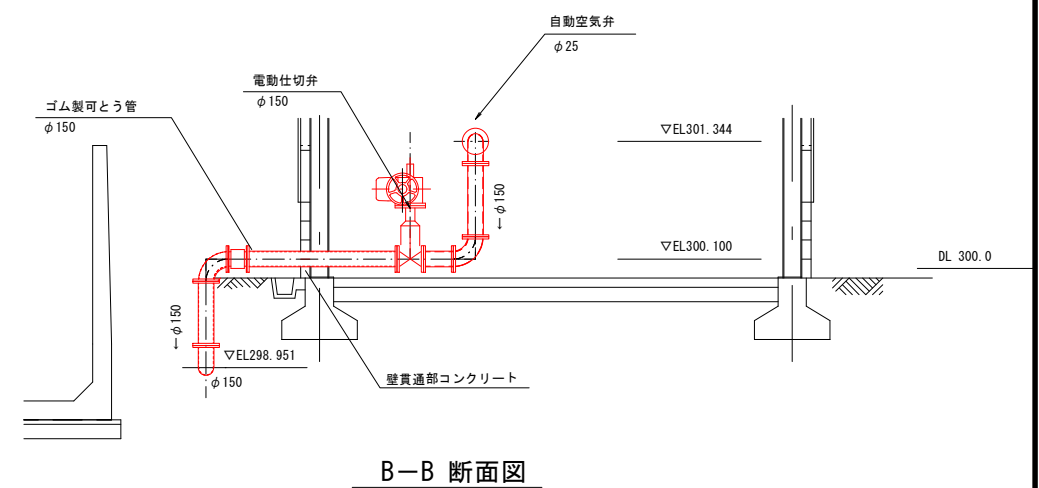
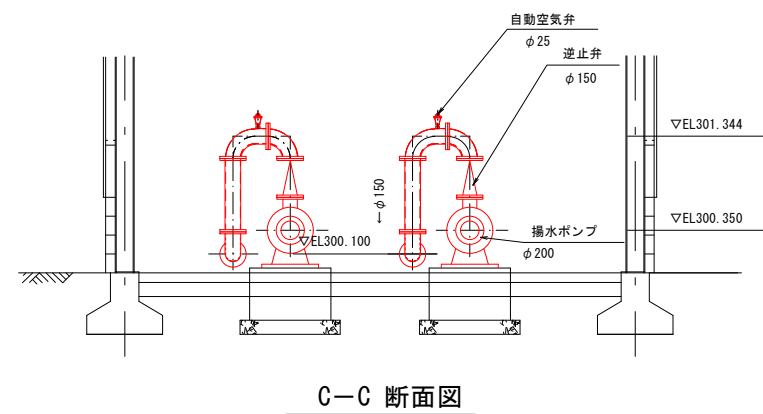
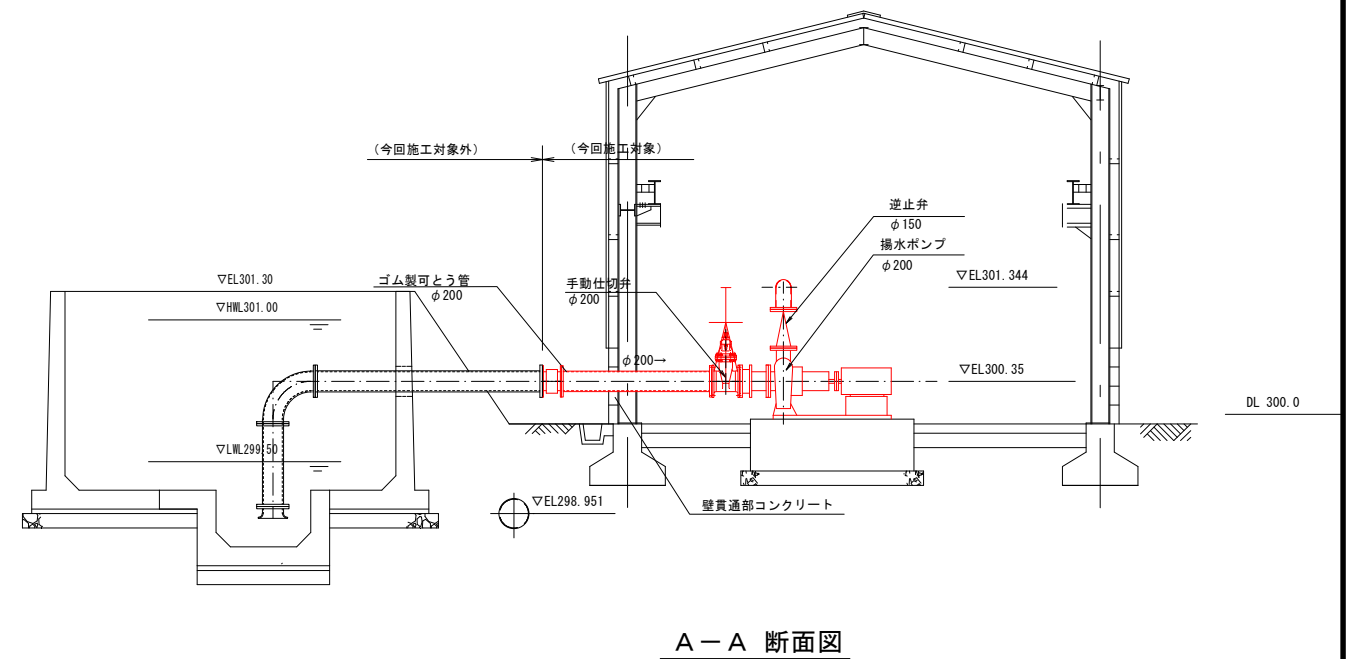
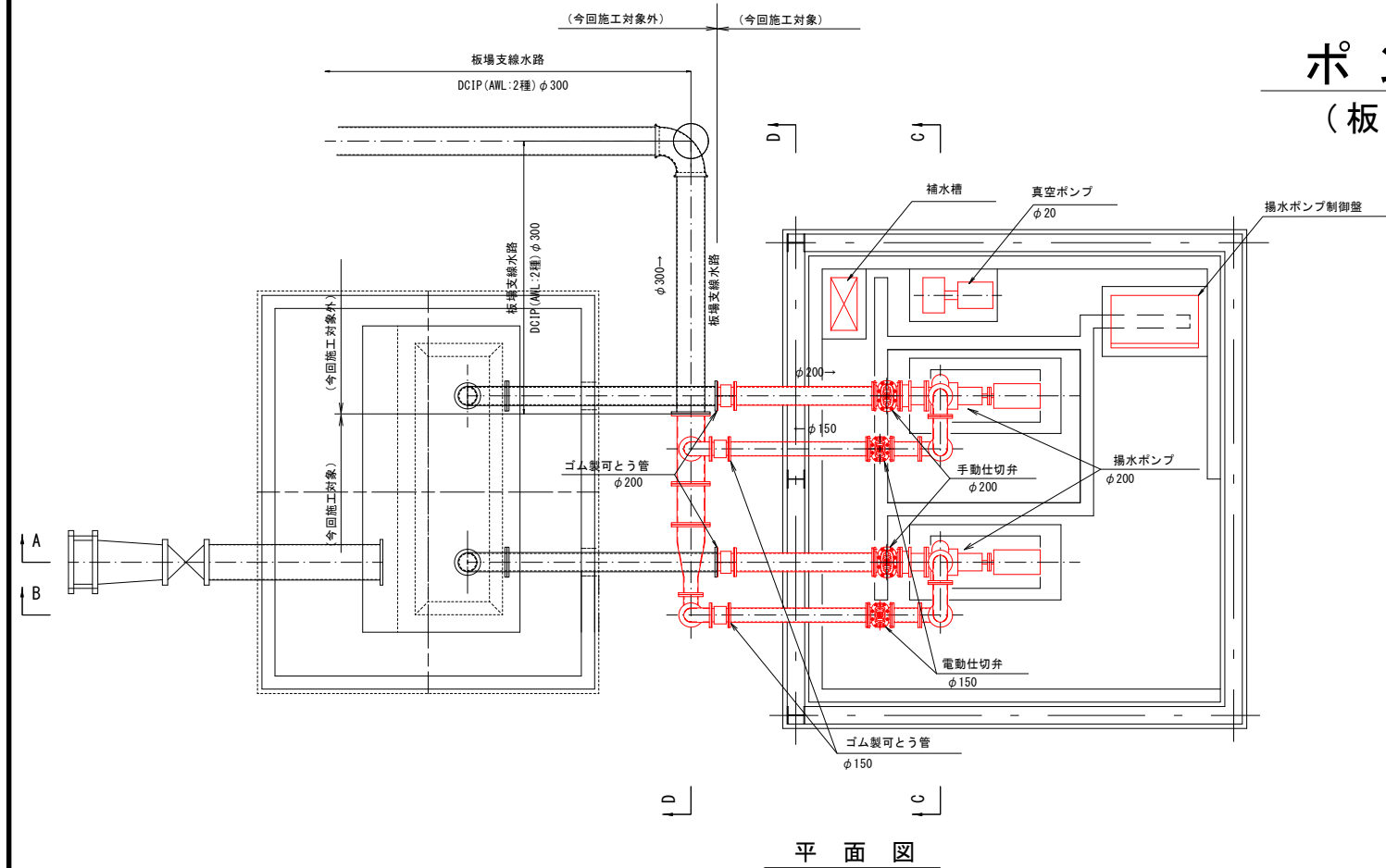
平面図



(板場揚水機場)

工 事 名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場地ポンプ据付工事		
図 面 名	既設ポンプ設備撤去図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:40	図面番号	3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

ポンプ設備図
(板場揚水機場) S=1/40

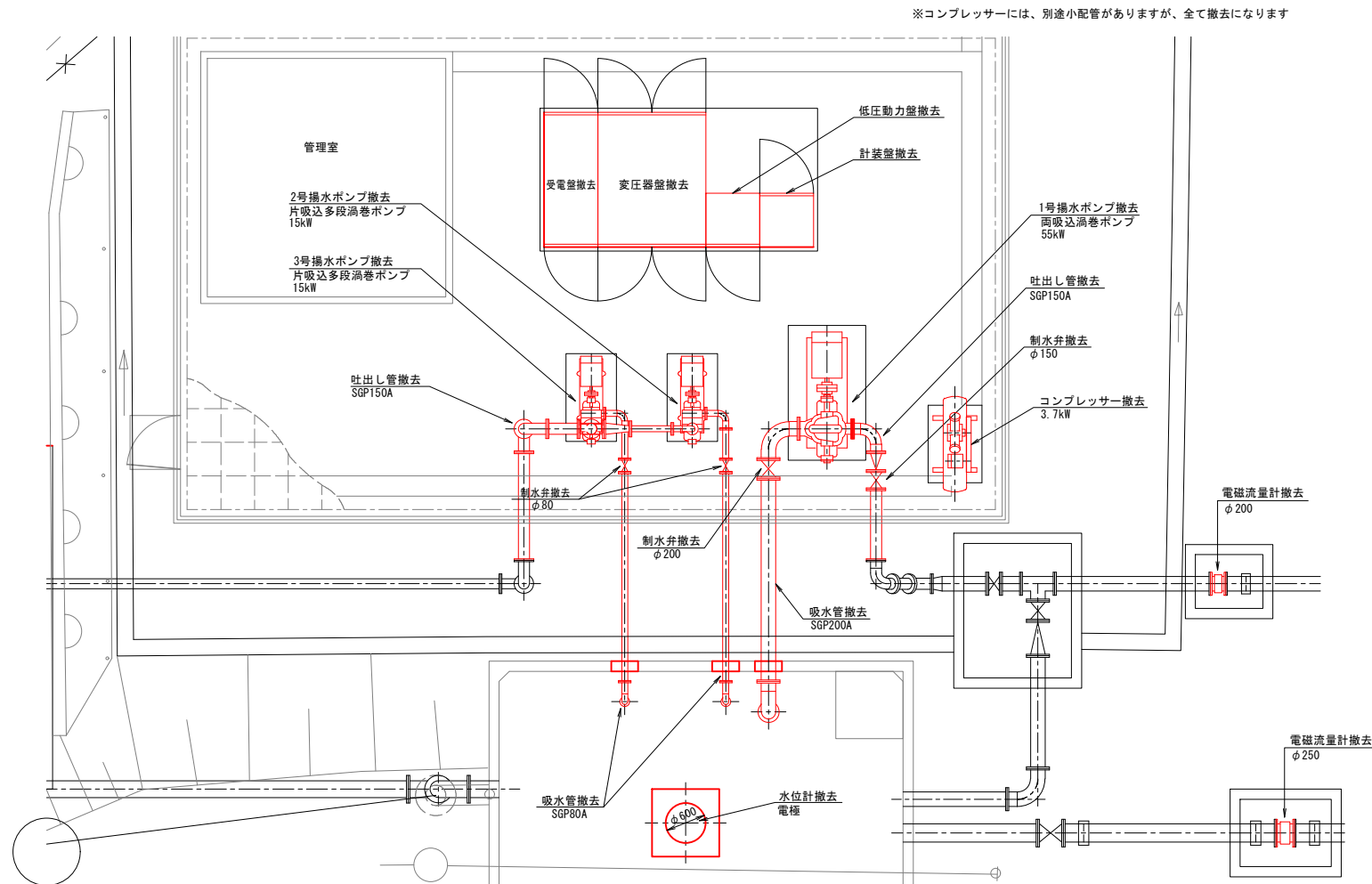


※ポンプ設備については製作済である。

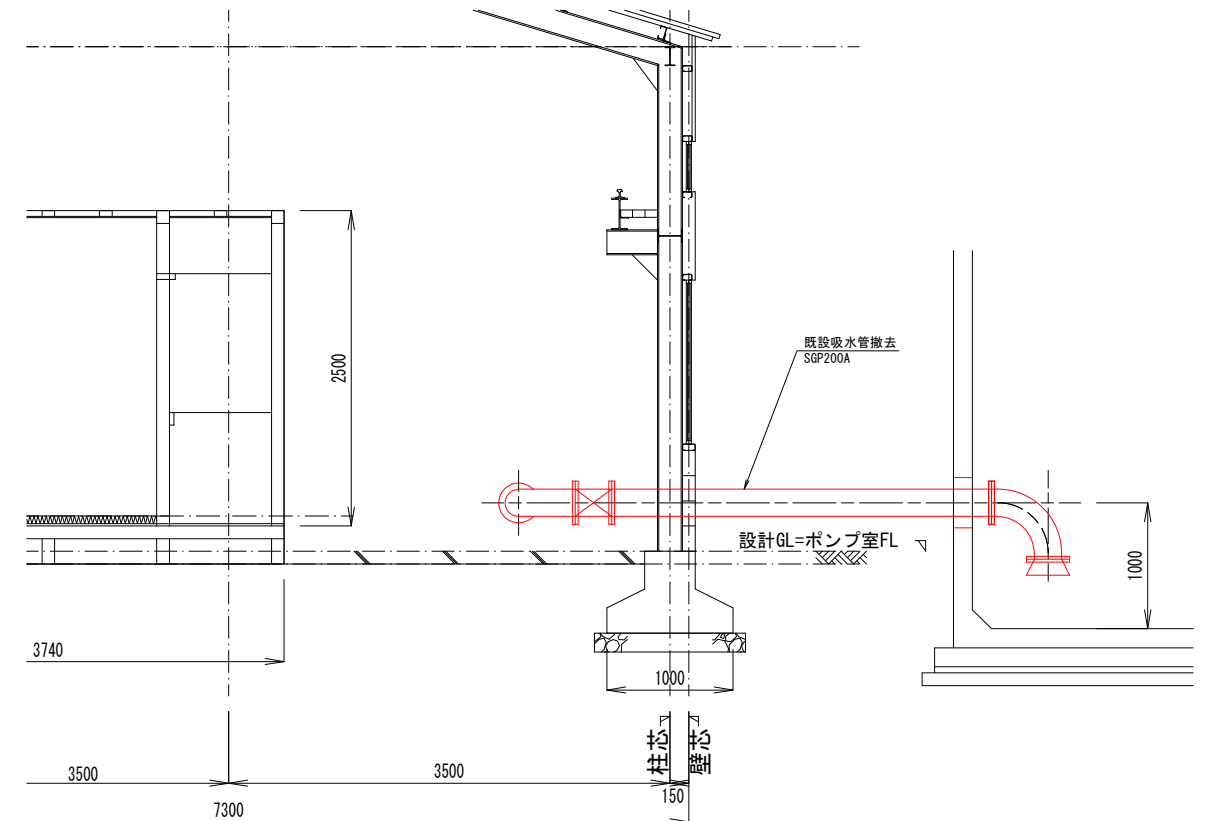
(板場揚水機場)			
工 事 名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場ポンプ置付工事		
図 面 名	ポンプ設備図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:40	図面番号	4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

(板場加圧機場)

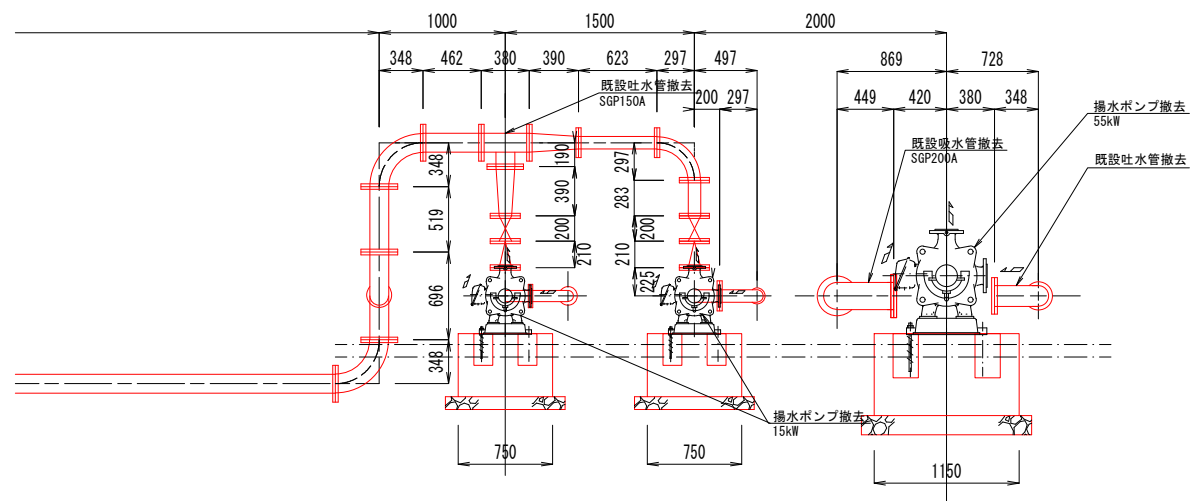
S=1:50



S=1:30



S=1:30

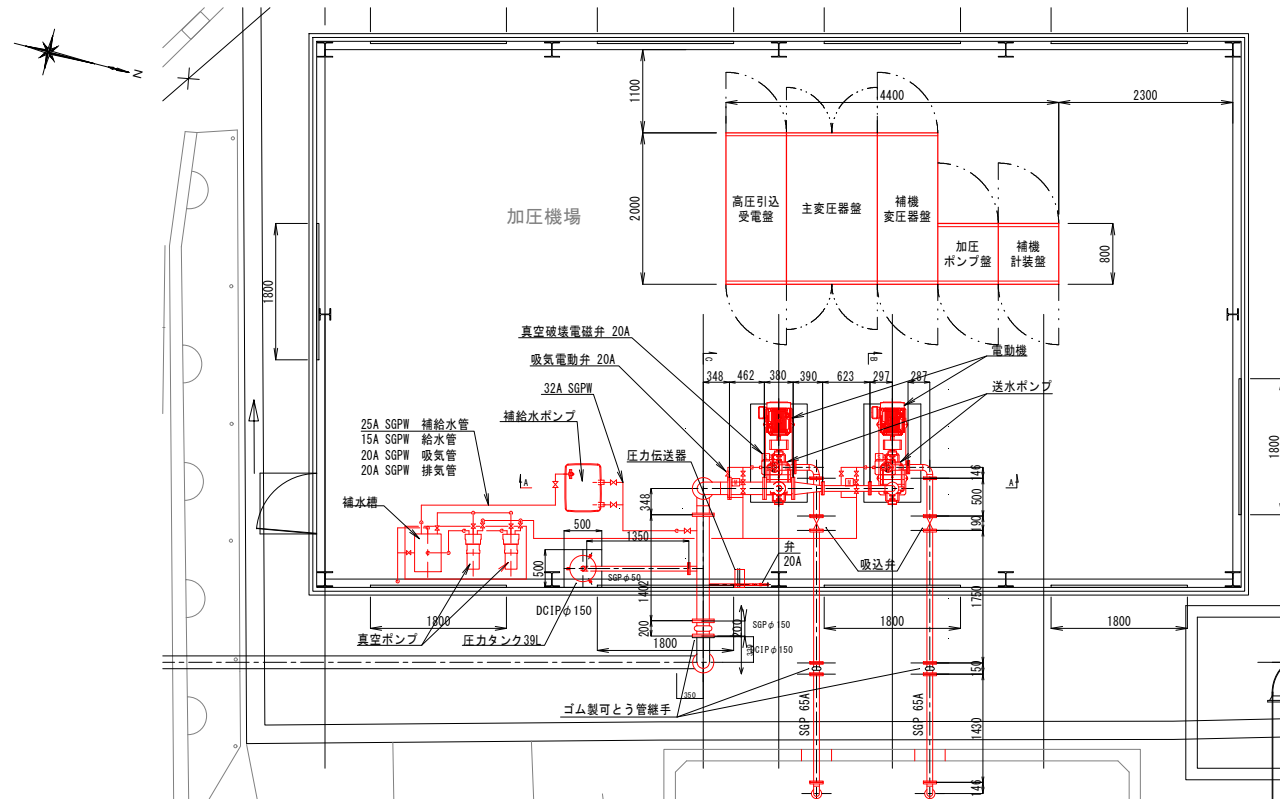


事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所
------	------------------

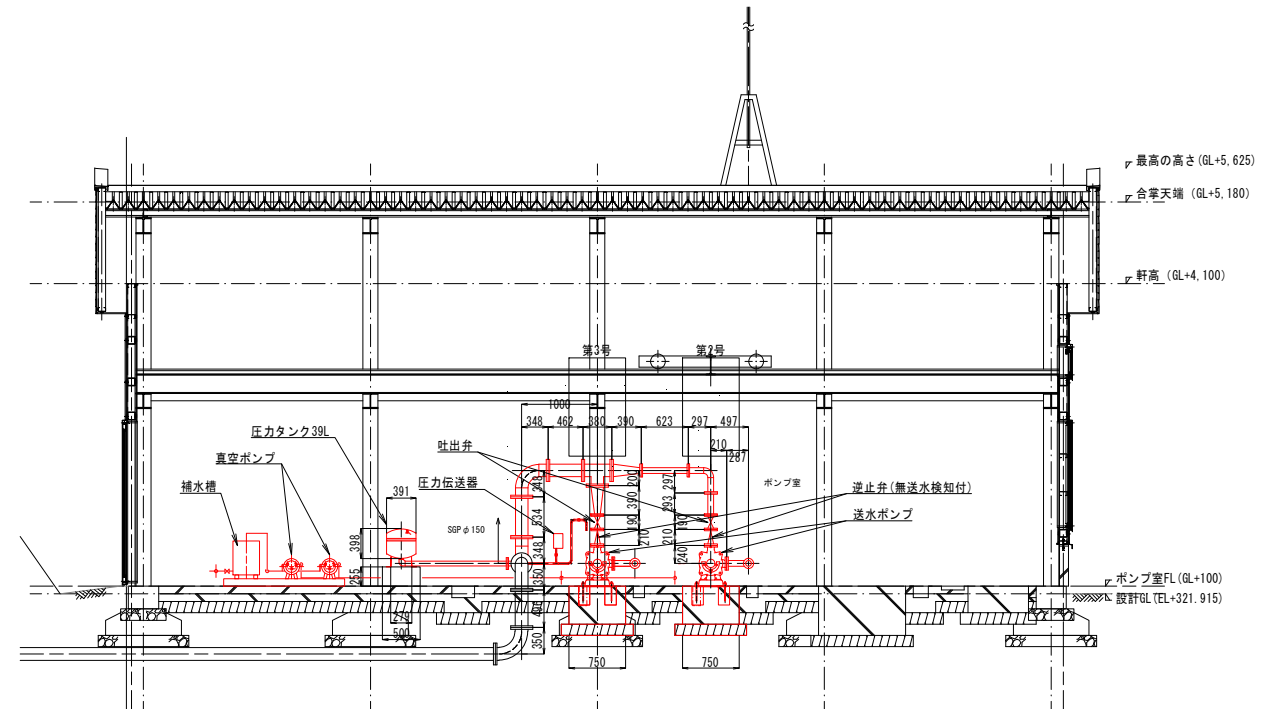
ポンプ設備図

(板場加圧機場)

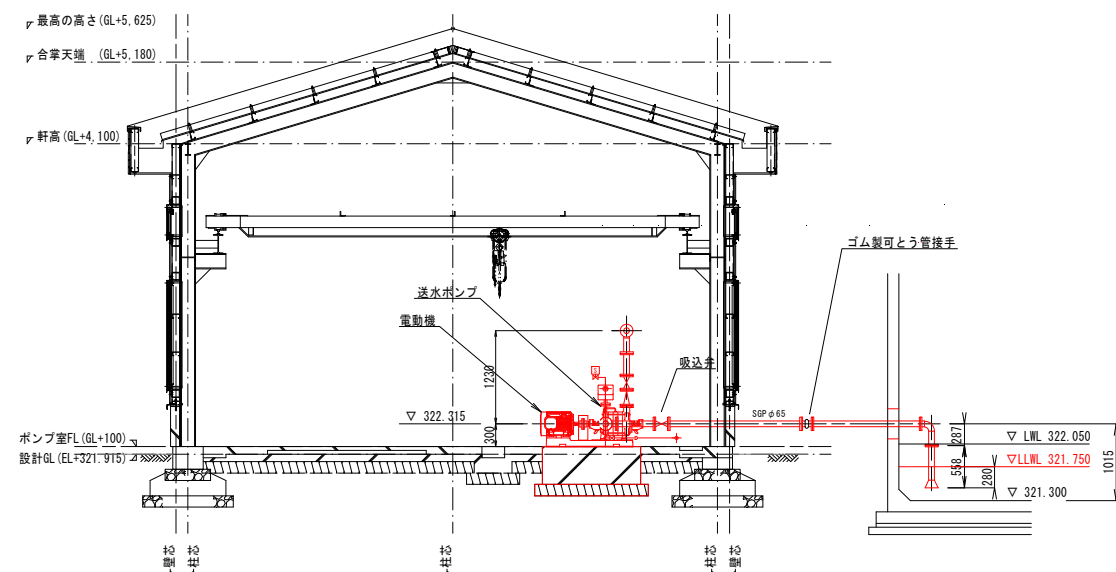
送水ポンプ設備平面図
S=1:50



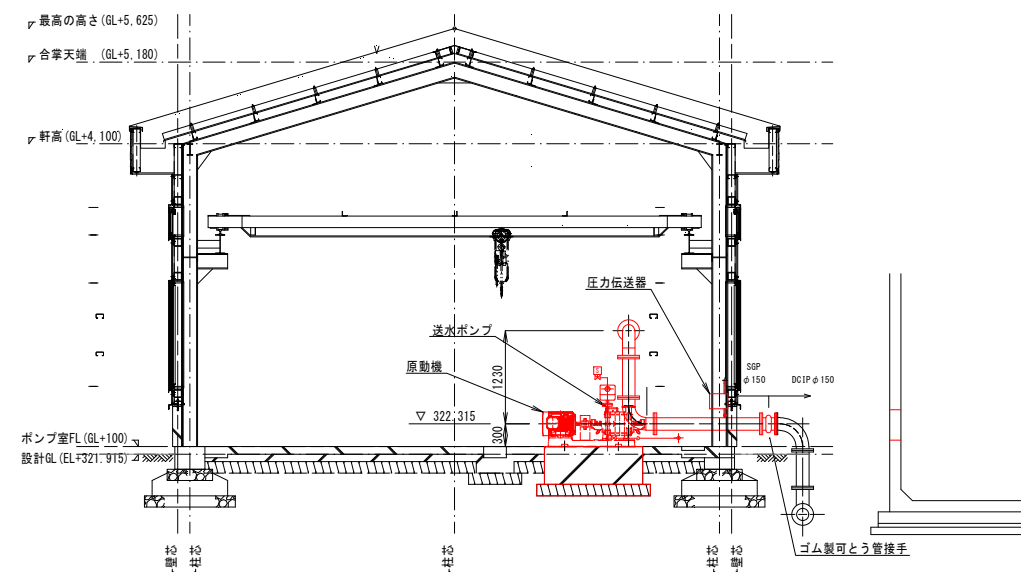
A-A断面図
S=1:50



B-B断面図
S=1:50



C-C断面図
S=1:50

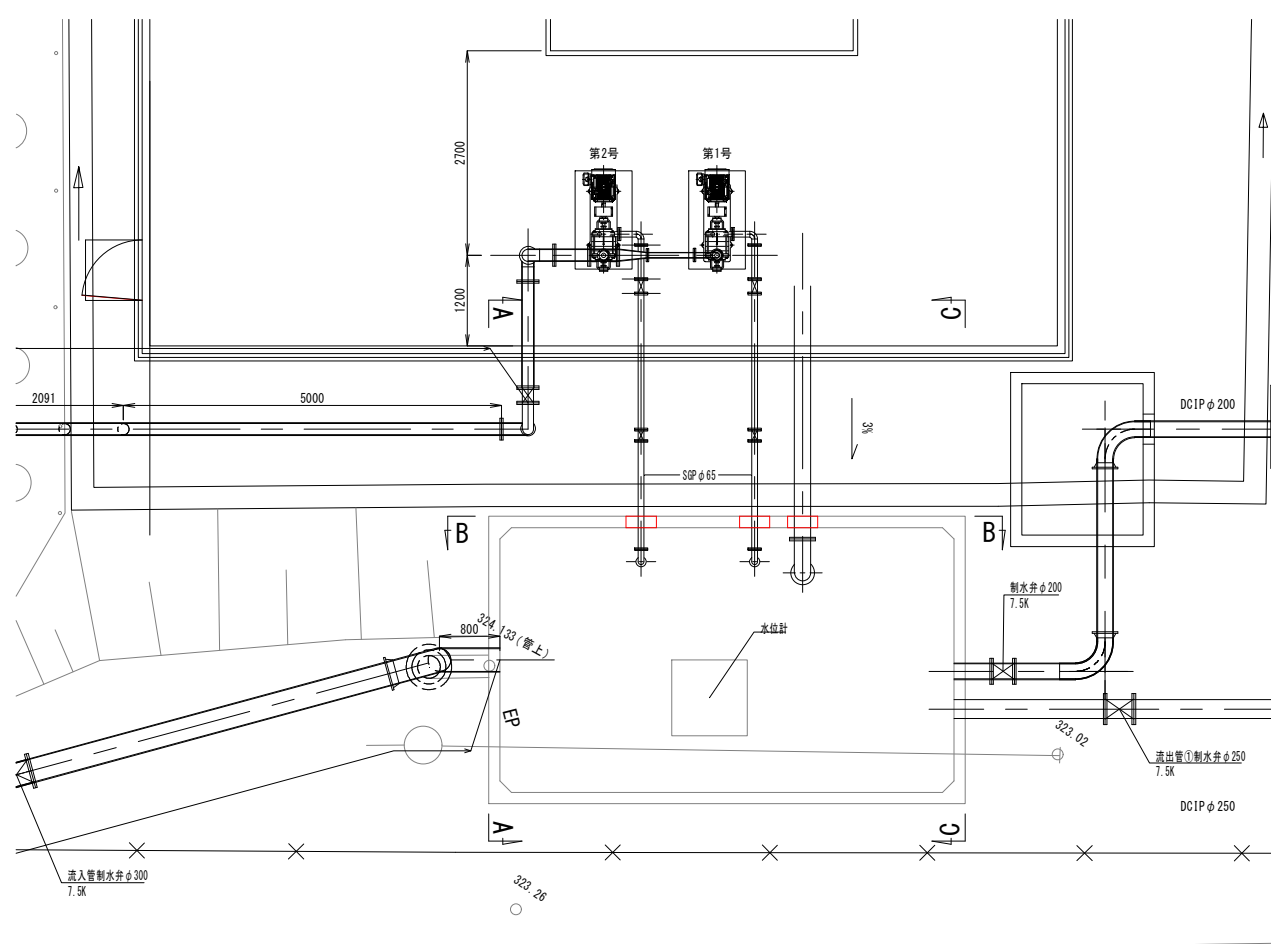


※ポンプ設備については製作済である。

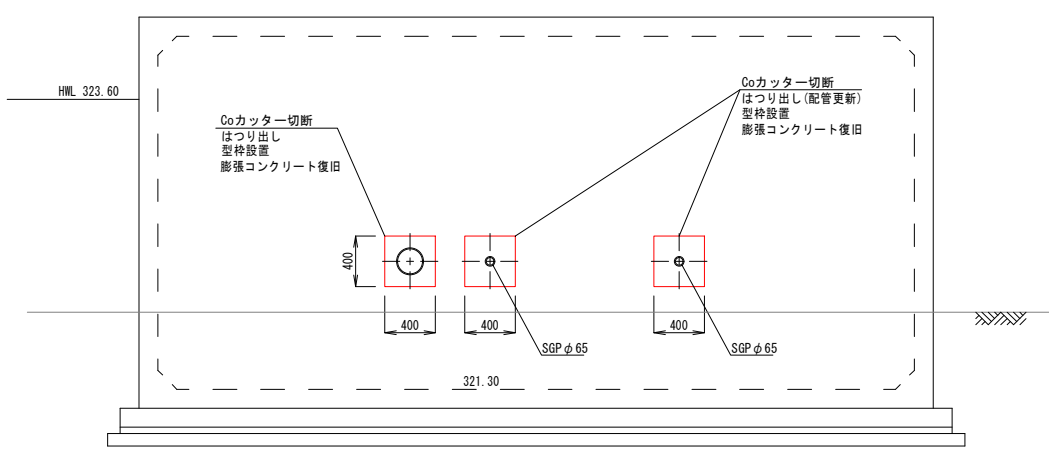
(板場加圧機場)			
工 事 名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場排水機場他ポンプ据付工事		
図 面 名	ポンプ設備図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	6
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

配管貫通部処理図
(板場加圧機場)

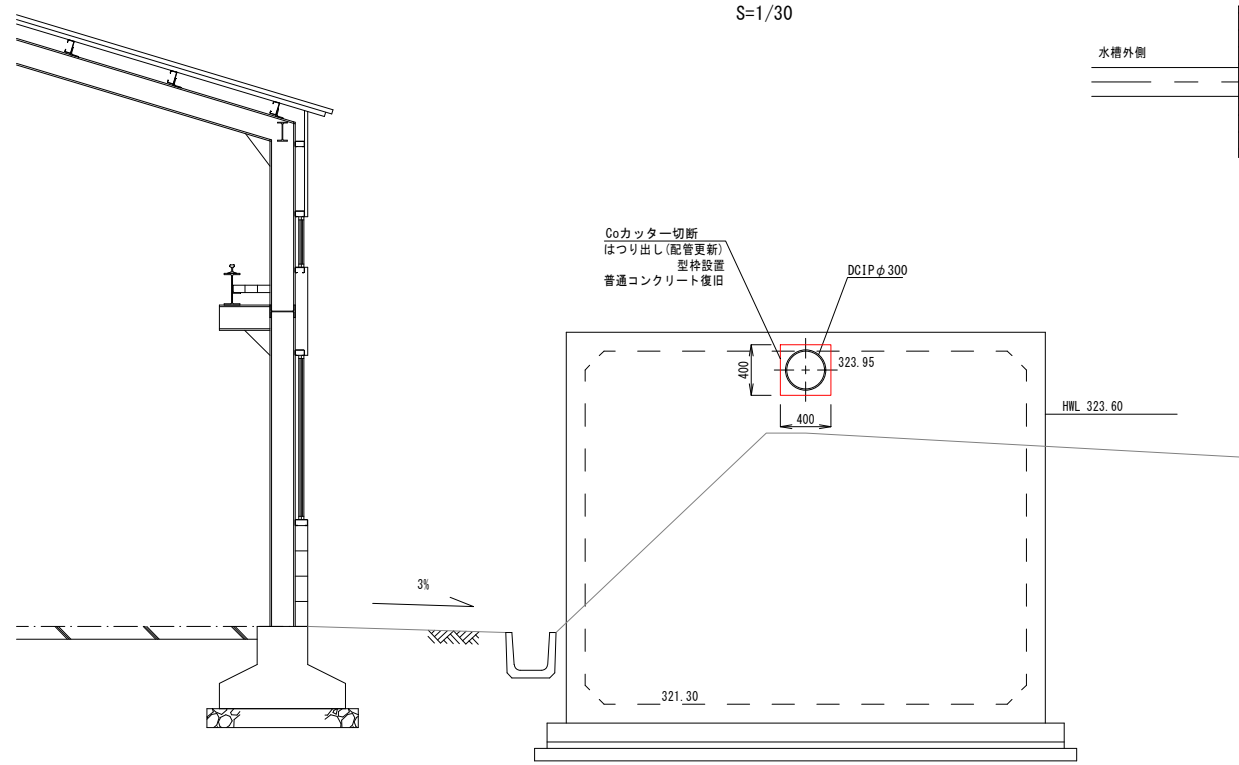
平面図
S=1/50



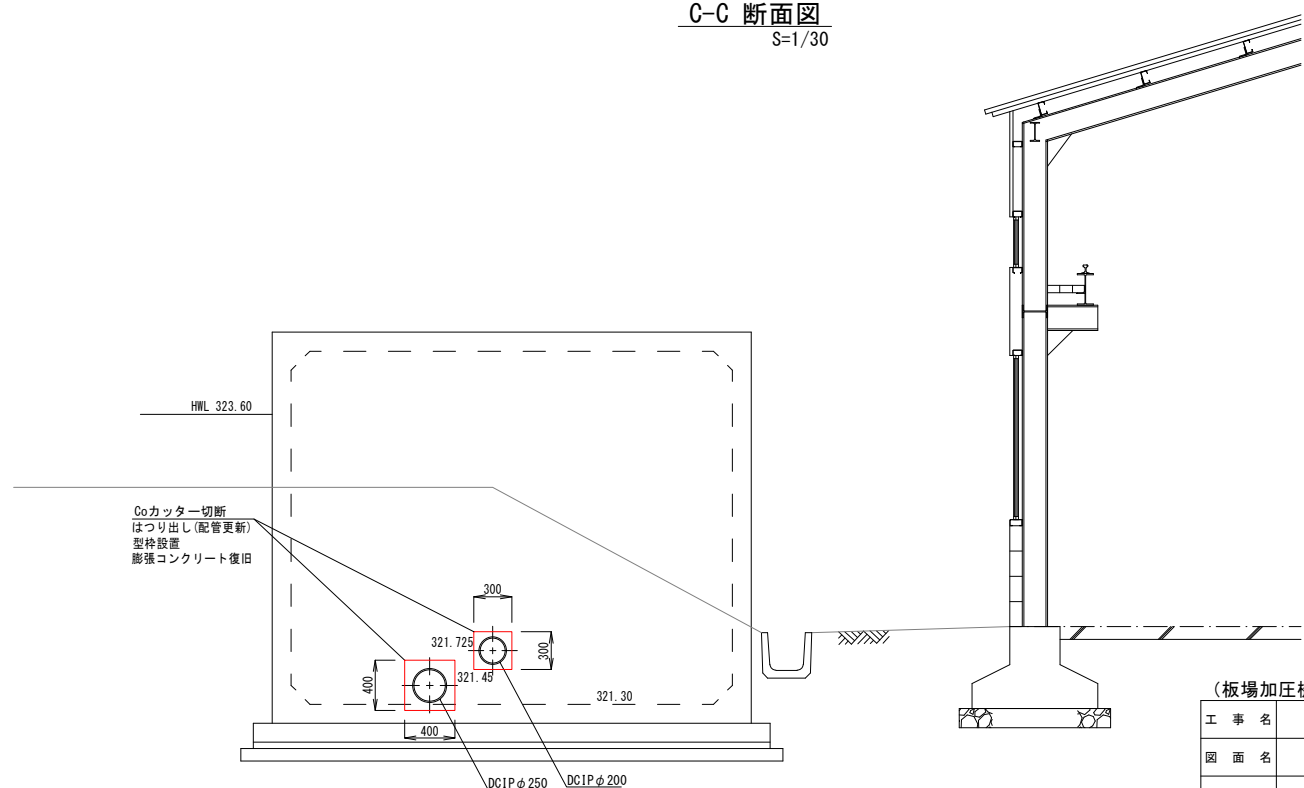
B-B 断面図
S=1/30



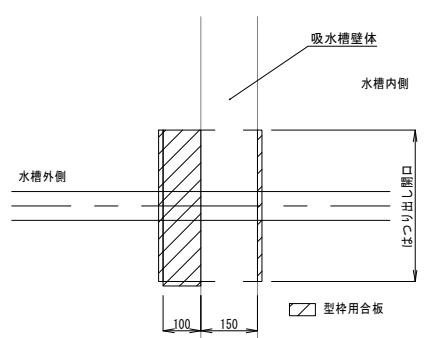
A-A 断面図
S=1/30



C-C 断面図
S=1/30



復旧Co型枠標準断面図
non scale



(板場加圧機場)

工事名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場池ポンプ据付工事		
図面名	配管貫通部処理図		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	7
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

※Coカッター切断においては、既設の開口補強鉄筋を切断しないよう注意すること。

令和7年度 駅館川農地整備事業
板場揚水機場他ポンプ据付工事

図 面 目 録

参 考 図			
区分	図面番号	図 面 名 称	図面枚数
板場揚水機場	参 1	電 気 計 装 フ ロ ー 図	1 枚
	参 2	場 内 電 気 配 線 図	1 枚
板場加圧機場	参 3	電 気 計 装 フ ロ ー 図	1 枚
	参 4	場 内 電 気 配 線 図 、 装 柱 図	1 枚
		合計	4 枚

電気計装フロー図
(板場揚水機場)

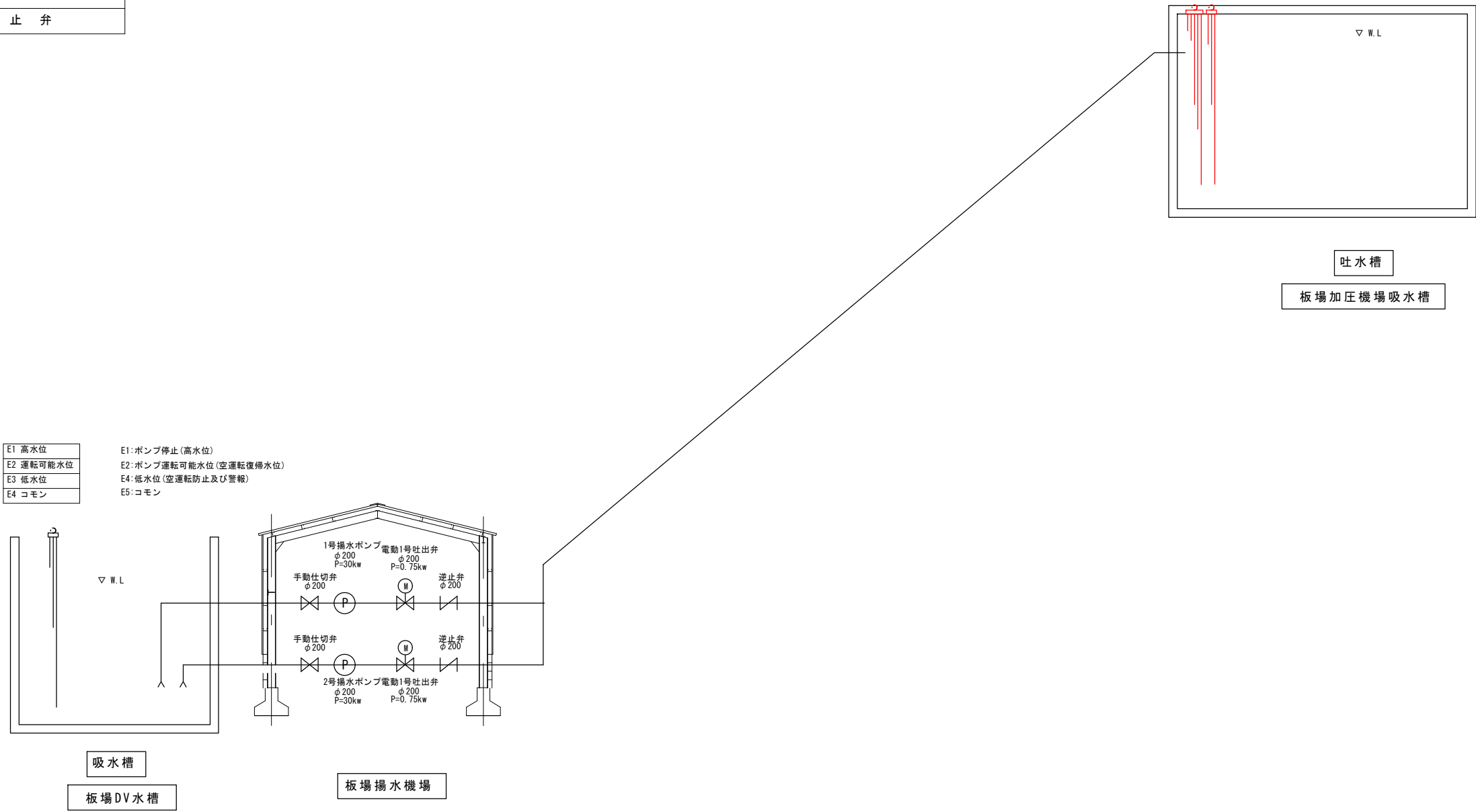
凡例

記号	名称
	電極式水位計
	手動仕切弁
	揚水ポンプ
	電動仕切弁
	逆止弁

E1:ポンプ停止(高水位)
E2:ポンプ1台目運転水位
E3:ポンプ2台目運転水位
E4:低水位(警報)
E5:コモン

E1 高水位
E2 停止水位
E3 起動水位
E4 低水位
E5 コモン

E1 空転復帰水位
E2 空転防止水位
E3 コモン



E1 高水位
E2 運転可能水位
E3 低水位
E4 コモン

E1:ポンプ停止(高水位)
E2:ポンプ運転可能水位(空運転復帰水位)
E4:低水位(空運転防止及び警報)
E5:コモン

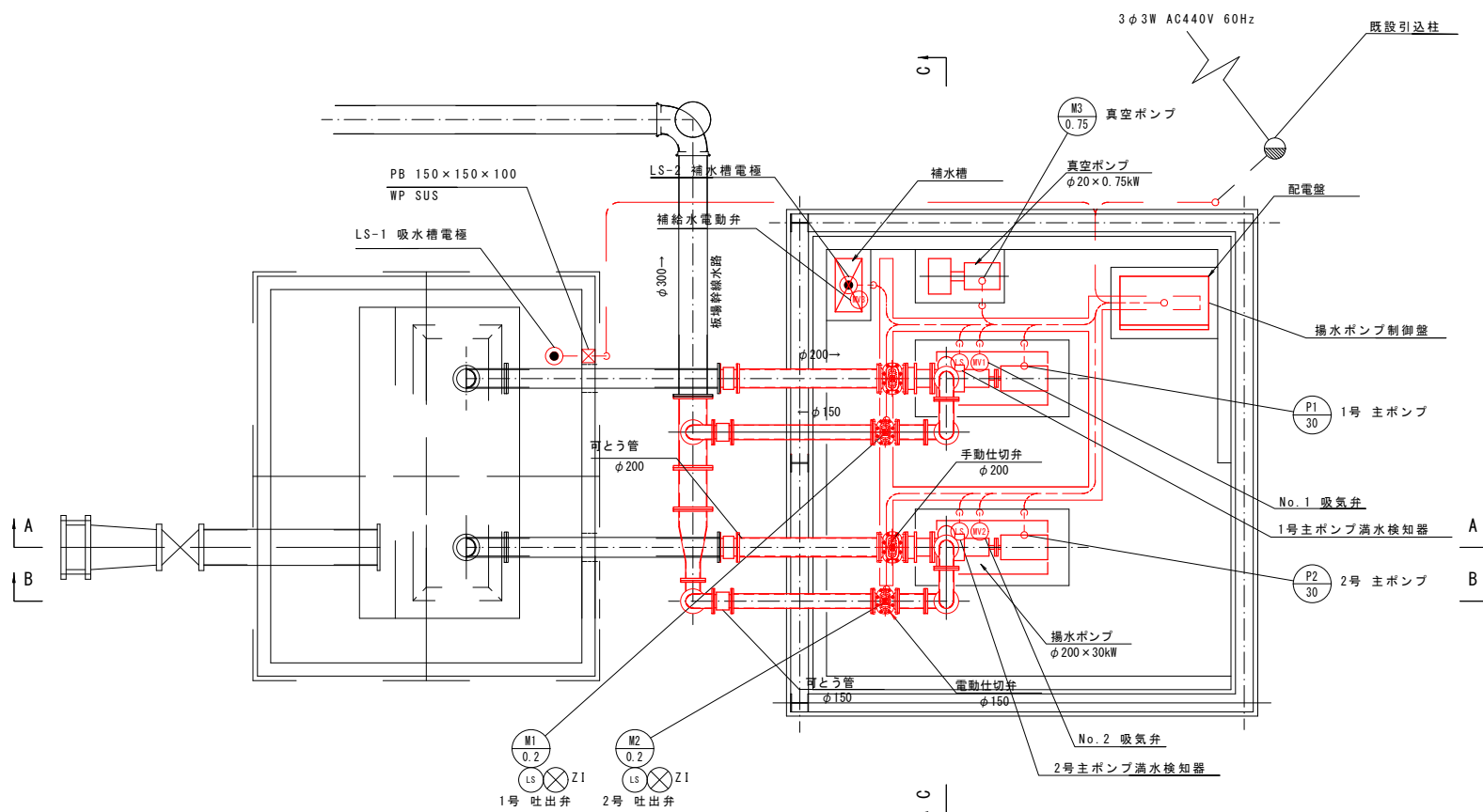
(板場揚水機場)

工事名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場池ポンプ据付工事		
図面名	電気計装フロー図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参 1
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

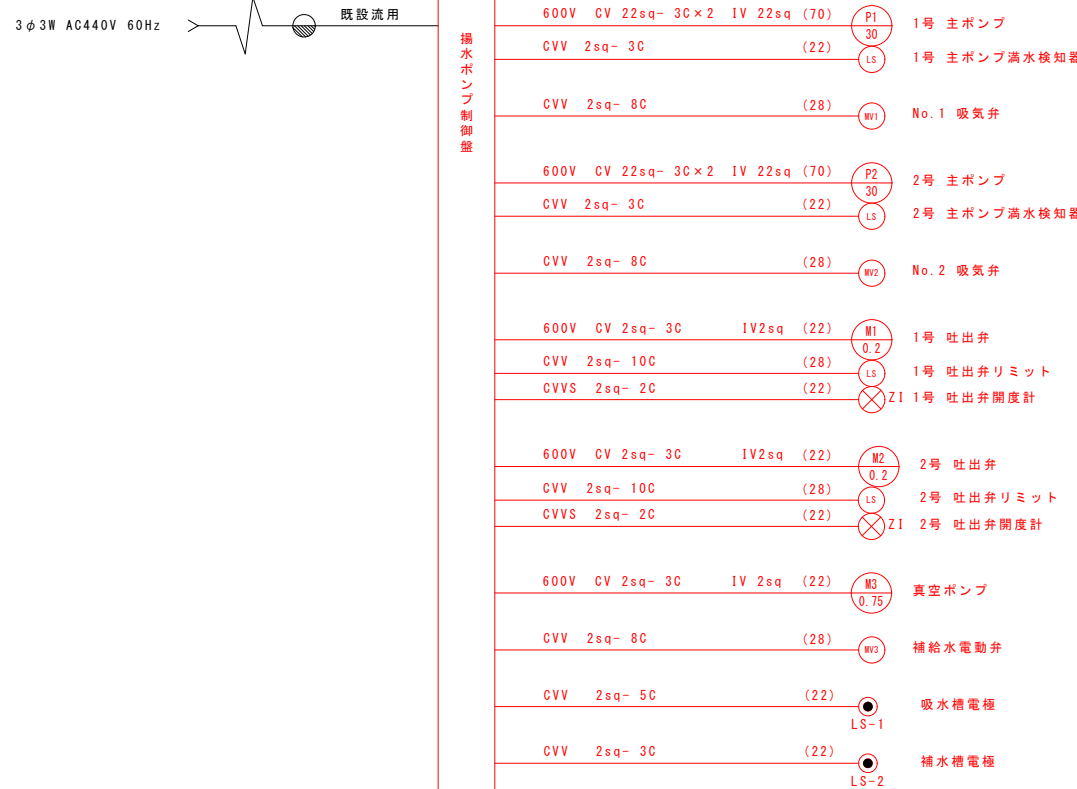
場内電気配線図

(板場揚水機場)

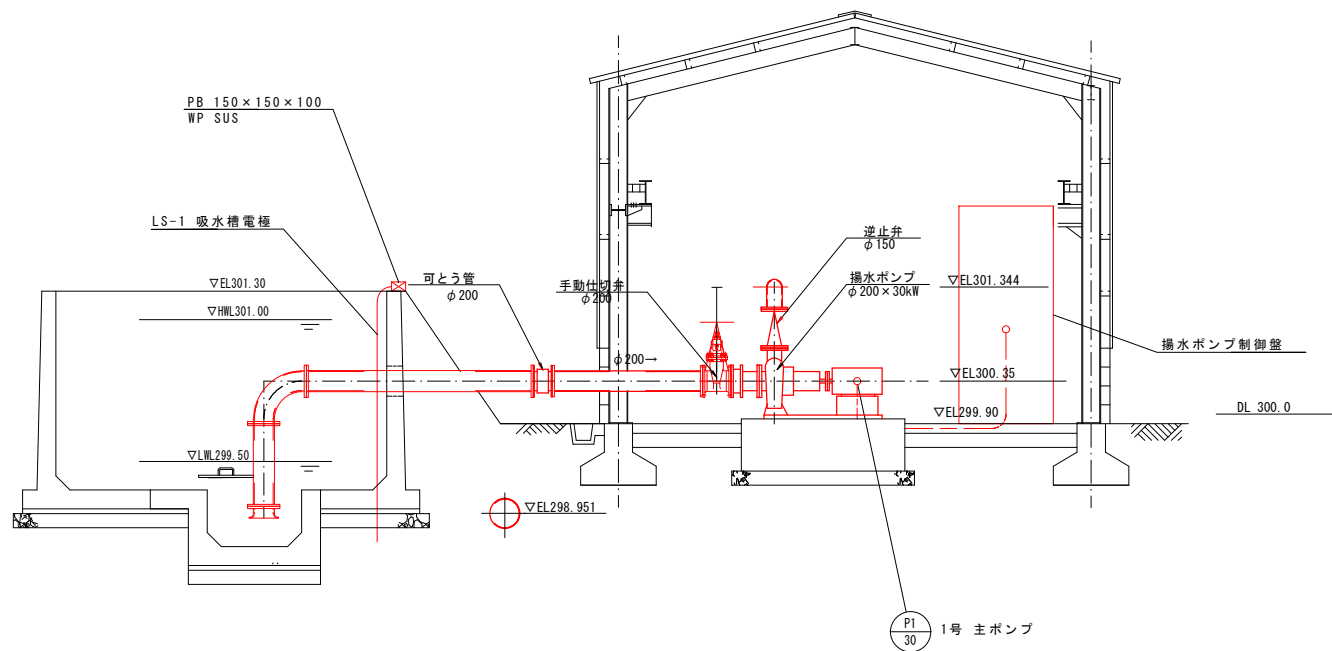
S=1:40



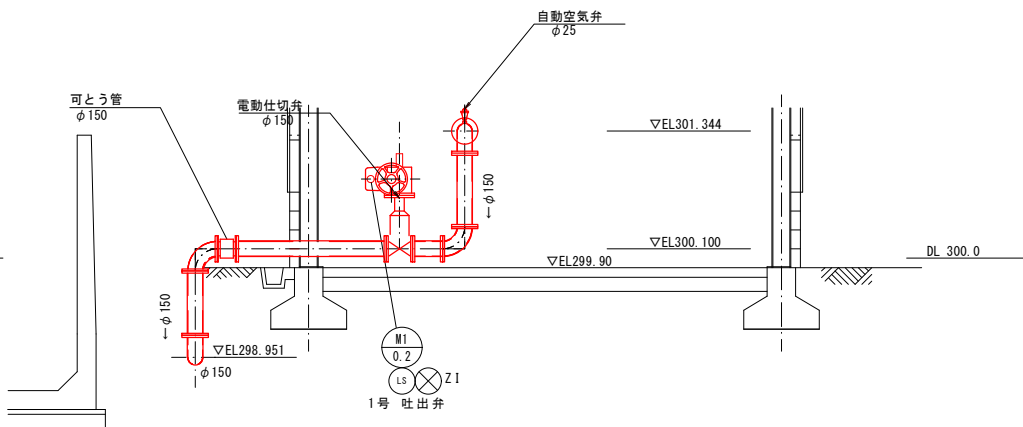
平面図



配線系統図



A-A断面図



B-B断面図

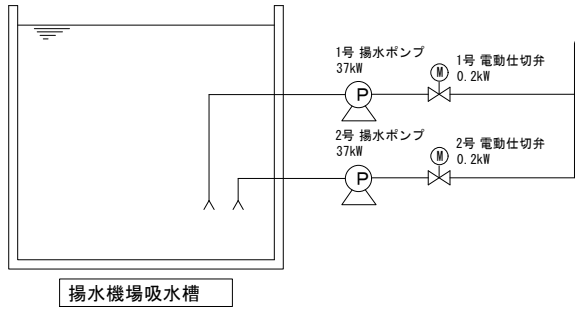
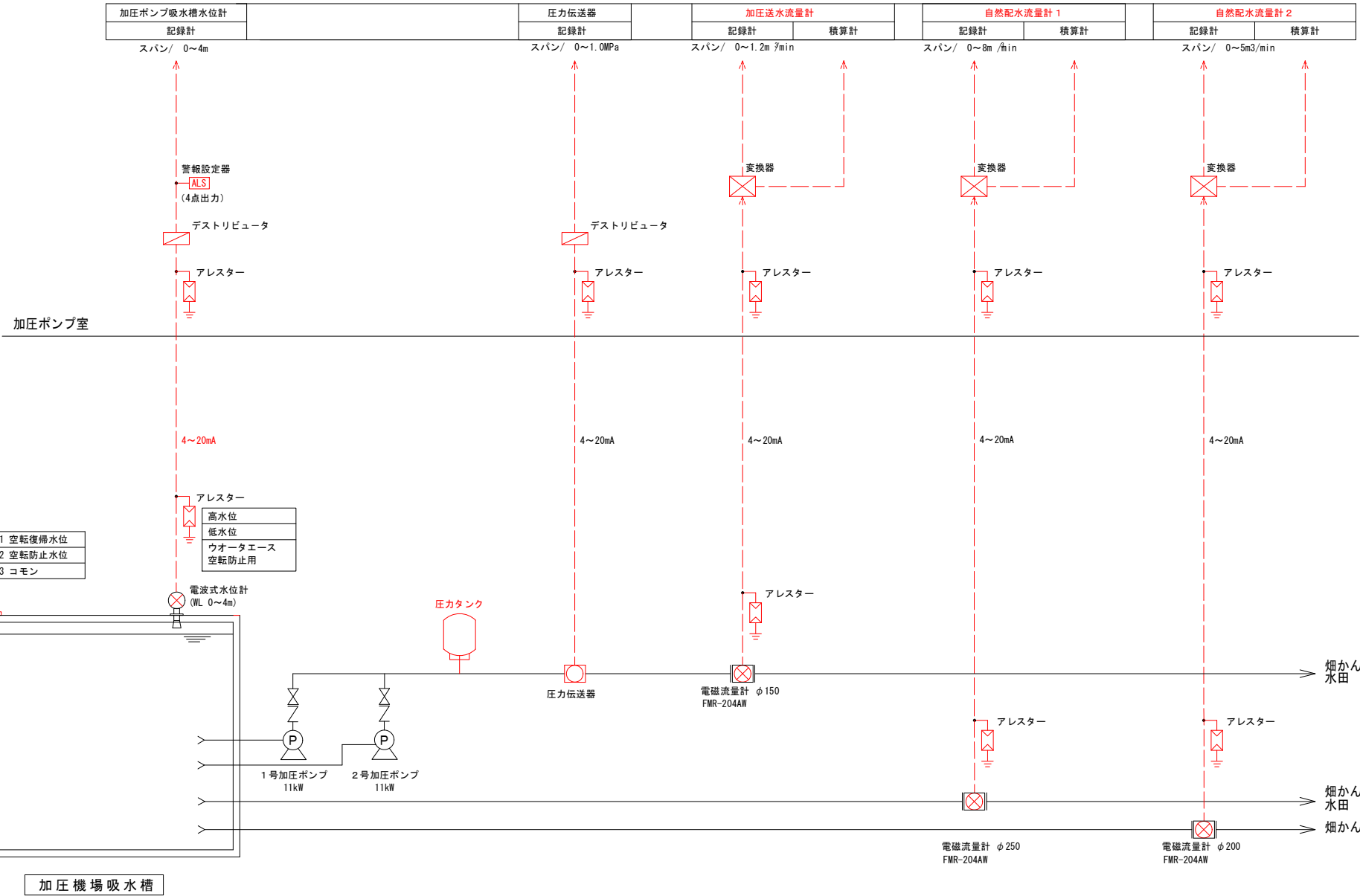
(板場揚水機場)

工事名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場地ポンプ据付工事		
図面名	場内電気配線図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参 2
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

電気計装フロー図
(板場加圧機場)

凡 例

記 号	名 称
	水位指示計
	流量指示計
	ポンプ
	デストリビュータ
	警報設定器
	避雷器
	電磁流量計
	フロート式水位計
	電動弁
	圧カスイッチ
	電極 PH-2
	圧力伝送器



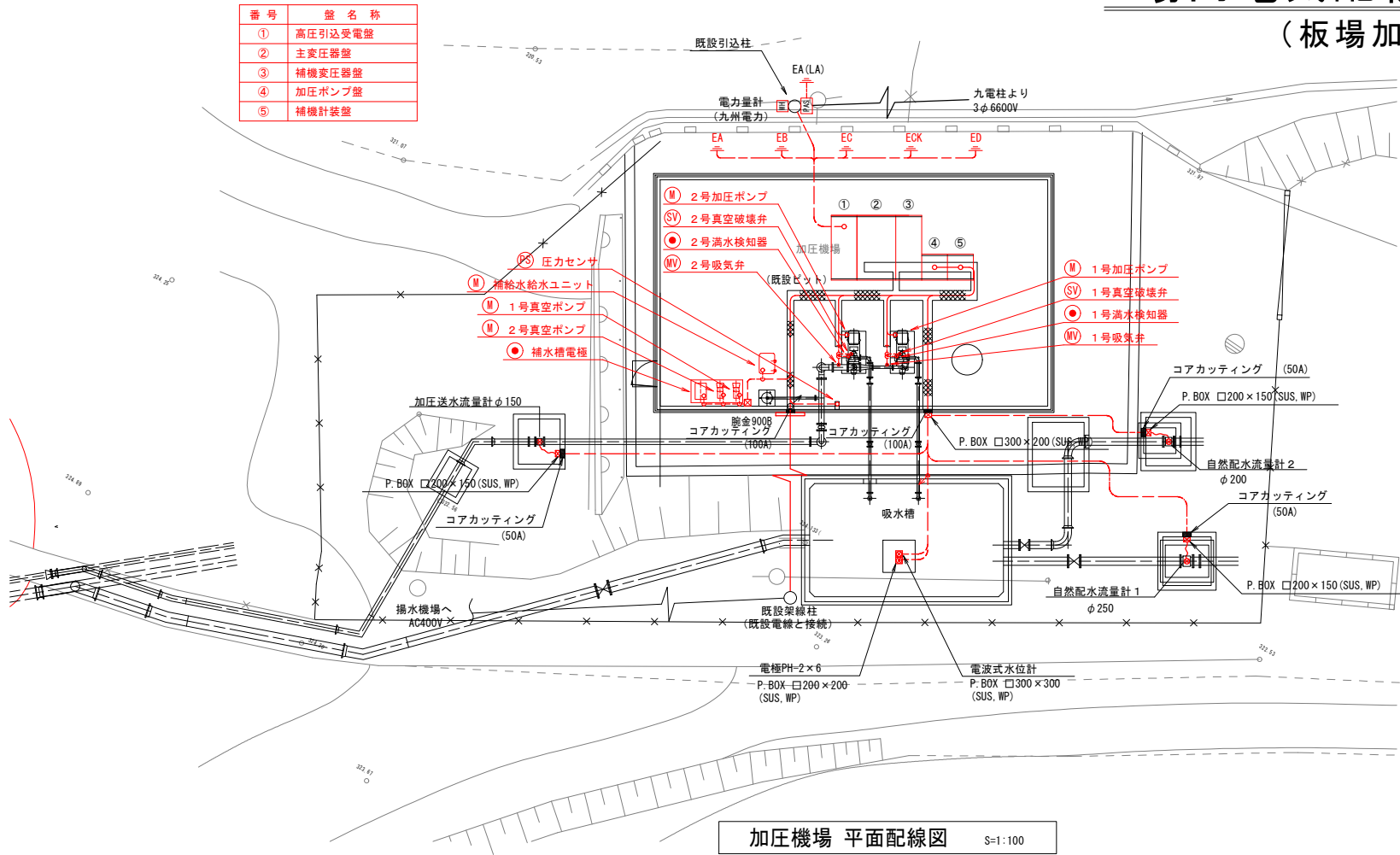
計装フロー図

(板場加圧機場)

工 事 名	板場揚水機場他ポンプ据付工事 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	電気計装フロー図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:10	図面番号	参 3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

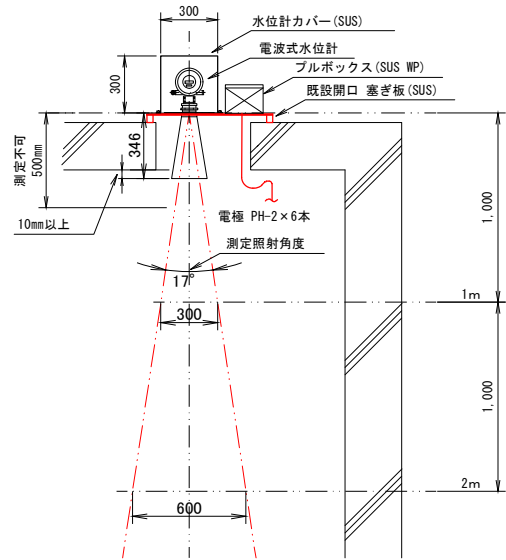
場内電気配線図、装柱図

(板場加圧機場)



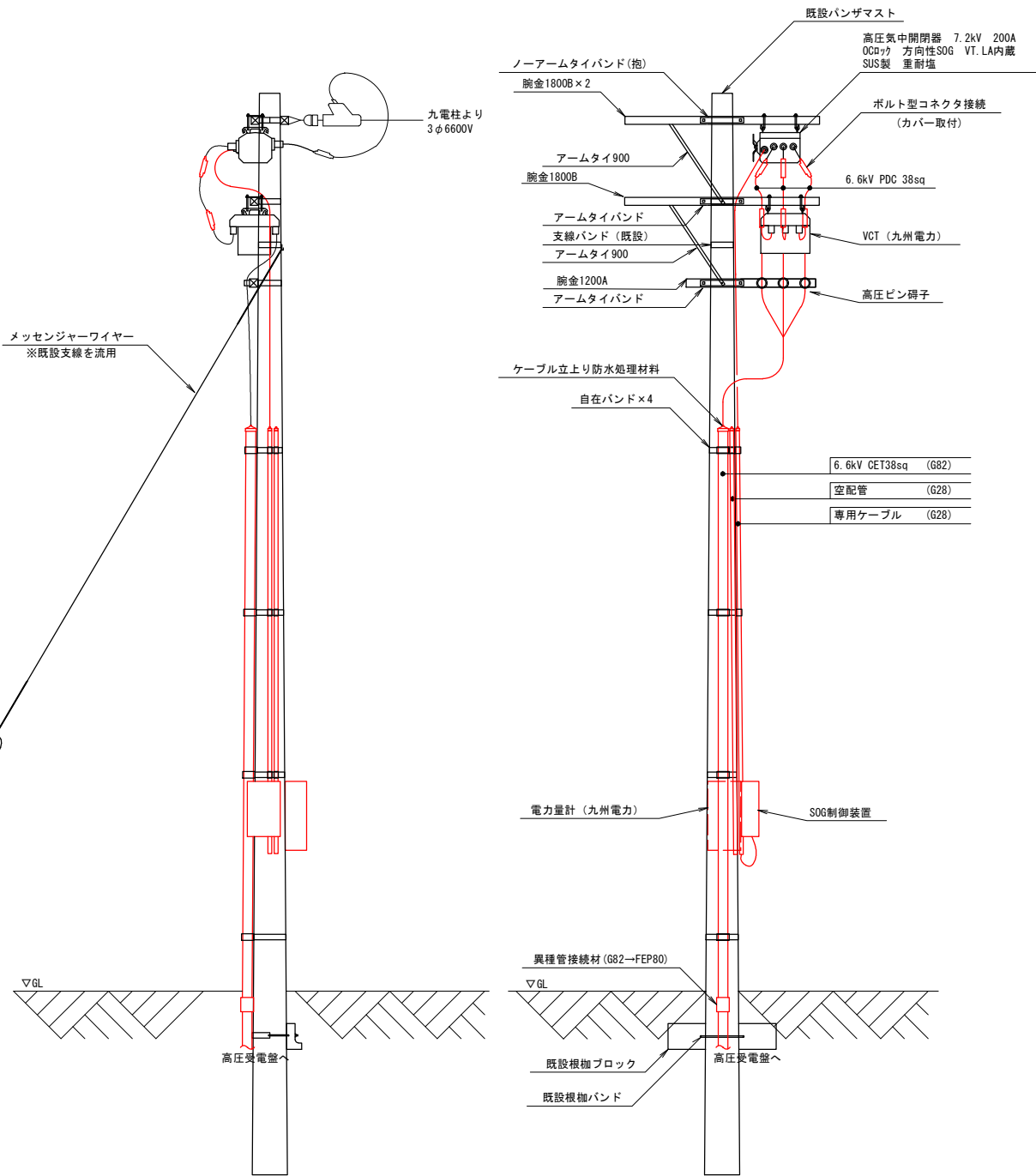
加圧機場 平面配線図 S=1:100

自	至	ケーブル	接地線	電線管
PAS	VCT (九州電力)	6kV EM-PCD 38sq		
VCT (九州電力)	高圧引込受電盤	6kV EM-CET 38sq		(G72) (FEP80)
"	電力量計 (九州電力)			(G28) (空配管)
PAS	SOG制御接続箱	SOG制御専用ケーブル		(G28)
SOG制御接続箱	高圧引込受電盤	EM-CEE-S 1.25sq-3c		(G36) (FEP40)
"	"	EM-CEE 1.25sq-8c		
補機変圧器盤	揚水機場	600V EM-CET 150sq		(G70)
"	電灯分電盤	別 途		別 途
加圧ポンプ盤	1号加圧ポンプ	600V EM-CE 5.5sq-3c	1E 5.5sq	(G28)
補機計装盤	1号無送水検知	EM-CEE 1.25sq-3c		(G22)
"	1号吸気電動弁	EM-CEE 1.25sq-6c		(G22)
"	1号満水検知器	EM-CEE 1.25sq-3c		(G22)
"	1号真空破壊電磁弁	EM-CEE 1.25sq-2c		(G22)
加圧ポンプ盤	2号加圧ポンプ	600V EM-CE 5.5sq-3c	1E 5.5sq	(G28)
補機計装盤	2号無送水検知	EM-CEE 1.25sq-3c		(G22)
"	2号吸気電動弁	EM-CEE 1.25sq-6c		(G22)
"	2号満水検知器	EM-CEE 1.25sq-3c		(G22)
"	2号真空破壊電磁弁	EM-CEE 1.25sq-2c		(G22)
"	1号真空ポンプ	600V EM-CE 3.5sq-3c	1E 3.5sq	(G28)
"	2号真空ポンプ	600V EM-CE 3.5sq-3c	1E 3.5sq	(G28)
"	補水槽電極	EM-CEE 1.25sq-3c		(G22)
"	補給水給水ユニット	600V EM-CE 3.5sq-2c	1E 3.5sq	(G22)
"	吸水槽水位計 (電波式)	EM-CEE-S 1.25sq-2c	1E 2sq	(G22) (FEP30)
"	吸水槽水位計 (電極式)	EM-CEE 1.25sq-8c		(G22) (FEP30)
"	圧力センサ	EM-CEE-S 1.25sq-2c	1E 2sq	(G22)
"	電磁流量計 (加圧流量)	EM-CEE-S 1.25sq-2c	1E 2sq	(G22) (FEP30)
"	電磁流量計 (自然流量1)	EM-CEE-S 1.25sq-2c	1E 2sq	(G22) (FEP30)
"	電磁流量計 (自然流量2)	EM-CEE-S 1.25sq-2c	1E 2sq	(G22) (FEP30)
"	揚水機場	EM-CEE 1.25sq-30c		(G36)
PAS	EA (LA)	1E 14sq		(VE22)
高圧引込受電盤	EA	1E 60sq		(VE22)
主変圧器盤	EB	1E 60sq		(VE22)
補機変圧器盤	EC	1E 14sq		(VE22)
加圧ポンプ盤	ED	1E 14sq		(VE22)
補機計装盤	ECK	1E 14sq		(VE22)



吐水槽 電波式水位計 設置 参考図

※電波式水位計は、照射角度内に障害物が無いように設置する事、図面は参考とする。



高圧引込装柱詳細図

(板場加圧機場)

工 事 名	令和7年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場地ポンプ据付工事		
図 面 名	場内電気配線図、装柱図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	参 4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		